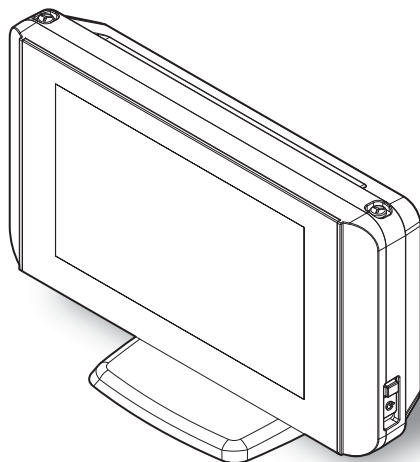


レーダー探知機

取付説明書／取扱説明書／保証書

ZERO 608LV



この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。
本書には取付けおよび操作手順が説明されております。
正しくご使用頂くために本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。
なお、本書の巻末に保証書が添付されています。必要事項を記入し、大切に
保管してください。

- ・レーダー波と同一の周波数を使用している一部の人感センサー付き自動販売機や自動ドアなどの付近でレーダー警報を行うことがありますが、異常ではありません。
※ レーダー波と同一の周波数を使用しているため、レーダー警報を行います。
- ・安全運転支援装置装着車の場合、取付位置によっては制御に影響を及ぼす場合があります。取付け前に、必ず車両の取扱説明書をご確認ください。
- ・一部のレーダー波を使用した安全運転支援装置装着車において、本製品が車両からのレーダー波を受信してレーダー警報を行い続けたり、誤警報と判断して一切レーダー警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。

**本製品は安全運転と法規走行を促進するためのものです。
スピードの出し過ぎには注意しましょう。**

COMTEC

はじめに

取付け

基本操作

便利な機能

設定

OBD IIアダプター
を使用する

その他

目次

目次	2	設定項目	64
はじめに	3	表示設定	64
安全上のご注意	3	機能設定	68
ご使用上の注意	6	GPS 警報設定	79
知っておきたいこと	8	レーダー警報設定	97
梱包内容	10	レーザー警報設定	98
本体各部名称	11	無線警報設定	98
リモコンに電池をセットする	13	OBD II アダプター	
リモコンを操作する	14	(オプション) を使用する	105
取付方法	15	OBD II アダプターを使用し、取付ける	105
レーダー本体を取付ける	15	燃費情報を補正する	107
リモコンを取付ける	19	スロットルタイプを設定する	109
基本操作	20	ハイブリッド車の出力表示を補正する	110
電源を ON にする	20	累積データを初期化する	111
電源を OFF にする	21	OBD II データを初期化する	112
スタンバイモードにする	21	付録	113
microSDHC カードの抜き差し	22	表示項目詳細	113
音量を調整する	23	取締りの種類と方法	119
画面表示	24	初期状態に戻す (オールリセット)	124
ディスプレイの明るさを変える	25	ディスプレイモード (販売店向け機能)	125
警報時の動作	26	故障かな? と思ったら	126
便利な機能	32	地図データについて	128
待機画面の表示を切替える	32	製品仕様	129
待機画面の表示内容を選ぶ	34	さくいん	130
累積データを個別に初期化する	35	保証規定	131
ユーザーフォト機能	36	ZERO608LV 保証書	裏面
ユーザーサウンド機能	38		
ユーザーポイントを登録する	40		
ユーザーポイントの編集 / 削除	41		
警報をキャンセルする	42		
データのバージョンを確認する	47		
最新データに更新する	48		
レーダー本体をアップデートする	49		
インフォ機能	50		
走行エリアを選ぶ (ロードセレクト機能)	55		
おまかせ設定	56		
設定方法	58		
設定内容一覧	59		

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

また注意事項は誤った取扱いをした時に生じる危害や損害の程度を、「警告」と「注意」の2つに区分して説明しています。

警告 この表示は「使用者が死亡や重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

注意 この表示は、「使用者が傷害や物的損害を被る可能性が想定される内容」を示しています。

本書で使用している記号について	
	この記号は、してはいけない「禁止」内容を示しています。
	この記号は、しなければならない「強制」内容を示しています。
	この記号は、気をつけて頂きたい「注意」内容を示しています。
	衛星を受信している場合に対応する内容を説明しています。
 アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
長押し	スイッチを2秒程度長めに押すことを示しています。
⇒ PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)

本書の見かた	
・ 本書では、GPS/GLONASS/ みちびき / ひまわり / GAGAN を総称して GPS と記載します。 ・ 各種設定操作は、【設定操作】(⇒ P58) を参照してください。	

はじめに

⚠ 警告



運転者は走行中に本製品を操作しないでください。わき見や前方不注意により交通事故の原因になります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行なってください。



本製品を水につけたり、水をかけたり、また濡れた手で操作しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



本製品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車両の故障の原因となります。



本製品を医療機器の近くで使用しないでください。医療機器に影響を与えるおそれがあります。



穴やすき間にピンや針金を入れないでください。感電や故障の原因となります。



異物が入ったり、煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態では使用しないでください。発火して火災の原因となります。



運転の妨げになる場所には取付けしないでください。事故の原因となります。



エアバッグの展開場所には取付けしないでください。万が一エアバッグが作動した場合、怪我の原因となります。また、配線等によりエアバッグの動作不良を起こす原因となります。



microSDHC カードは子供の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んでしまうおそれがあります。



取付けネジの緩み、両面テープの剥がれなどないか、定期的に点検を行ってください。運転の妨げや事故の原因となることがあります。

⚠ 注意

気温の低いところから高いところへ移動すると、本製品内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使用しないでください。



本製品を下記のような場所で保管しないでください。本体の変色や変形など故障の原因となります。

- ・直射日光が当たる場所や真夏の炎天下など温度が非常に高い所。
- ・湿度が高い所やほこりの多い所。



microSDHC カードを本製品に差込む場合、差込方向を間違えないでください。故障や破損の原因となります。



本製品は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取扱いをするとデータの破損、故障の原因となります。

- ・本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。
- ・本体を水に濡らしたり、落したり、強い衝撃を与えた場合。



microSDHC カードを抜く時は、必ず本体電源が OFF になった事を確認してから抜いてください。microSDHC カードへのアクセス中に抜き差しを行うと、データ破損や本体故障の原因となりますのでご注意ください。



OBD II アダプターを使用して本製品を取付けする場合、長期間車両を使用しない時は OBD II アダプターを車両から抜いてください。車両によってはバッテリー上がりの原因になることがあります。



一部の運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を及ぼすおそれがあります。取付け前に、車両の取扱説明書をご確認ください。



電源ジャックおよびプラグには向きがあるため、無理に差込むと破損します。向きを確認し、正しい方向で接続してください。

はじめに

ご使用上の注意

- 本製品の近くに他の GPS 機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
- 衛星からの信号を受信できない下記のような場所では、本製品の GPS 機能が働かないため、GPS 機能による警報、表示、メモリー機能が正常に動きません。（トンネル・地下道・建物の中・ビルなどに囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中など）
- 本製品の GPS 警報は、あらかじめ登録されたオービスや取締ポイントなどの GPS データ（位置情報）とお客様が任意で登録した位置のみ有効です。
- G システムのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。走行状況によっては警報できない場合があります。
- 電源を分岐して使用している場合や車のバッテリーが劣化している場合など、電流が足りず電源が不安定になり、本製品の電源が遮断されることがあります。
- 一部断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入りなど）、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS・レーダー波などの電波が受信できない場合があります。
- 本製品の受信機能は、製品仕様欄に記載されている周波数帯のみ有効です。
- 一部ナビゲーションシステム、車載用 BS チューナー、CS チューナー、地上デジタルチューナーや衛星放送受信機などの車載電子機器から本製品の受信できる周波数帯と同じ電波が出ている場合、本製品が警報を行うことがあります。
- 取締機と同一周波数のマイクロ波を使用した機器（下記）周辺で、本製品がレーダー警報を行うことがあります。誤作動ではありません。あらかじめご了承ください。（自動ドア・防犯センサー・車両通過計測器・気象用レーダーの一部・航空用レーダーの一部、車線変更支援システムの一部、人感センサー付き自動販売機の一部）
- 取締機が使用するレーザー光は指向性が強いので、走行状況や取締機との位置関係により警報ができない場合や間に合わない場合があります。
- 本体背面のレーザー受光部と取締機の間に遮蔽物があるとレーザー光を受信できないため、警報が行えません。またレーザー受光部は必ず進行方向に向けてください。進行方向以外に向けると正しく警報が行えない場合があります。
- 一部の UV カットガラスや IR カットガラス装備車両では、レーザー光が遮断されることにより、取締機が使用するレーザー光を受信できない場合や受信距離が短くなる場合があります。
- レーザー光を使用した安全運転支援装置装備車両とすれ違う際やレーザー光を使用した機器などの周辺、またはレーザー受光部に直接強い日差しが入射した場合、レーザー警報を行ったり、誤警報と判断して警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。

- 本製品の制限速度データは、調査した時期以降に制限速度が変更されたなどの理由により、実際の制限速度と異なる場合があります。運転する際は、必ず実際の交通規制に従い走行してください。
 - 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データなどの補償に関しては一切の責任を負いかねます。
 - microSDHC カード内へ本機以外のデータを保存しないでください。データ消失などによる付随的な損害に関して弊社は一切の責任を負いかねます。
 - リモコンは防水加工されていません。雨、雪、水などのかかる場所や濡れた手で
の操作は避けてください。リモコン内部に水分が浸入した場合、故障の原因となり
修理不可となる事があります。
※急激な温度変化による結露や汗をかいた手で触ったり、ポケットなどに入れた
状態で雨や汗による蒸れなどによっても内部に水分が浸透するおそれがありま
すのでご注意ください。
 - キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車
両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、
オプションの ZR-02『OBD II 対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッ
ション電源に直接接続してください。
 - 本製品にはお買い上げ日から 1 年間の保証がついています。(ただし、リモコンや
シガープラグコードなどの付属品、粘着シートや両面テープなどの消耗品は保証
の対象となりません)
 - 補修用部品や修理後の性能保証等の事情から修理対応ができない場合があります。
あらかじめご了承ください。
 - 部品の交換修理、パーツ購入に関しましては、販売店にお問い合わせください。
 - 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。
 - 本製品は DC12V 車専用です。(DC24V 車へのお取付けはできません)
 - 本製品は動作安定性向上のため、ソフトウェア（ファームウェア）のアップデー
トプログラムを弊社ホームページで公開する場合があります。定期的に弊社ホーム
ページをご確認いただき、常に最新のバージョンでのご使用を推奨します。
※アップデートプログラムのダウンロードにかかる通信費やアップデートに関す
る作業代はお客様のご負担となります。
 - 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。
あらかじめご了承ください。
- ※ 本製品を取付けての違法行為（スピード違反など）に関しては、製品動作有無に
かわらず一切の責任を負いかねます。

はじめに

知っておきたいこと

● GPS とは

「Global Positioning System」 アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● GLONASS とは

「GLObal'naya NAvigatsionnaya Sputnikovaya Sistema」 ロシア宇宙軍の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● 準天頂衛星「みちびき」(QZSS)

本製品は、準天頂衛星「みちびき」に対応しています。「みちびき」からの信号を受信することにより、GPS のみによる測位に比べ、山間部や都心部の高層ビル街などでも、さらに正確な現在位置を計測できるようになりました。

● ひまわりとは

日本の運輸多目的衛星 (MTSAT) です。この衛星を利用した静止衛星型衛星航法補強システムからの信号を受信することで、GPS の誤差が補正できます。また、GPS 同様に測位衛星として使用することで、測位の信頼性が向上します。

● GAGAN とは

「GPS Aided GEO Augmented Navigation」の頭字語で、インドの静止衛星型衛星航法補強システムです。

● GPS レシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ (座標データなど) と比較演算し、接近すると警報を行います。

● 衛星受信までの時間について

本製品は「最速 GPS 測位」機能により、起動後すばやく GPS 衛星を測位する事ができます。ただし以下のような場合、「最速 GPS 測位」は機能しません。

- ・ 前回電源 OFF 後 144 時間以上経過した場合。
- ・ 前回電源 OFF 後、直線距離で 300km 以上離れた場所で電源を ON にした場合。
- ・ 前回電源 OFF した時と、次に電源 ON した時の GPS 衛星の状態が異なる場合。
- ・ 内部部品の劣化などにより、衛星の軌道情報が正常に保持できない場合。

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネルなどで衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を早めるためです。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

● GPS の測定誤差について

本製品の GPS 機能は衛星の受信状態などにより、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

● 速度の表示について

- ・本製品で表示している速度は、GPS 機能によって計測した速度のため、車両のメーターで表示されている速度に比べ 5 ～ 10% 程度低く表示されます。また、OBD II アダプターを接続している場合は車両からの情報を表示しますが、車両によってはメーターに表示される速度と差がある場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・表示する速度を補正するには、表示速度補正設定 (⇒ P78) をご確認ください。

● ディスプレイについて

- ・液晶ディスプレイは非常に高度な技術で作られており、99.99% 以上の有効な画素がありますが、一部点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・ディスプレイは周囲の温度が約 75℃以上になるとディスプレイの全体が黒くなったり、約 -10℃以下になると画像が遅れて表示されたり、表示された画像が消えるのに時間がかかったりします。これは液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度がディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。
※上記の状態でディスプレイが表示されていない場合でも、その他の機能は正常に作動しています。

● microSDHC カードについて

microSDHC カード内に本機以外のデータを入れると、正常に動作しなくなることがあります。

● アイドリングストップ車への取付けについて

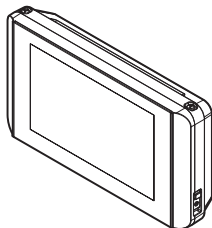
本製品は、供給電圧が 8 ～ 16V の範囲内で動作するため、一部のアイドリングストップ車両のエンジン始動時など車両のバッテリー電圧が低下する場合でも、正常動作する事ができます。

はじめに

梱包内容

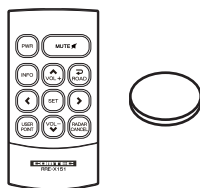
以下の物が揃っているか確認してください。

ZERO608LV 本体

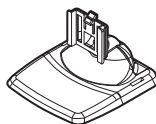


付属品

リモコン (RRE-X151)
リモコン用電池 (CR2025)



ステー (1 個)



ステー固定用粘着シート /
両面テープ (各 1 枚)



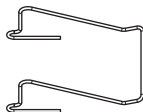
USB シガープラグコード (1 個)
(約 4m/1A ヒューズ内蔵 /8pin)



面ファスナー (1 セット)
(リモコン固定用)



サンバイザークリップ
(1 個)

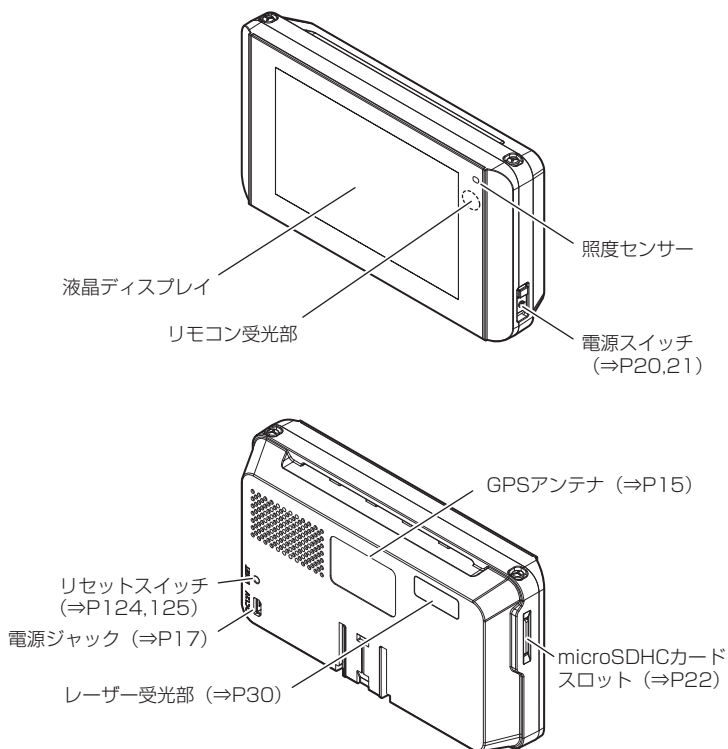


取扱説明書
(本書 / 1 冊)



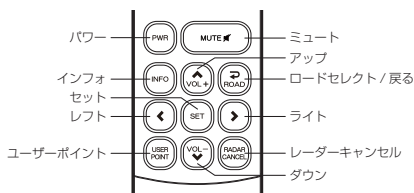
※ 取扱説明書のイラストと実際の製品では形状が異なる場合があります。

本体各部名称



はじめに

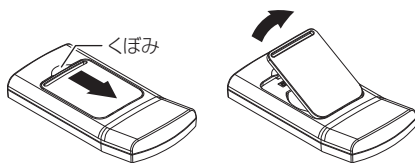
リモコンスイッチ操作一覧



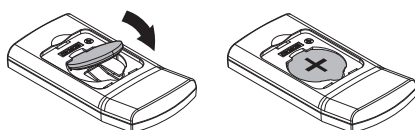
操作スイッチ	状態	短押し	長押し	備考
パワー	待機画面中	液晶表示 ON/OFF	—	—
		—	スタンバイモード ON/OFF	—
ミュート	警報中	警報ミュート	—	警報ミュート中に操作することで解除
	ミュート中	警報ミュート解除		
	音量調整画面表示中	—	テストモード開始	テストモード中にいずれかのキー操作でテストモード終了
インフォ	待機画面中	公開取締情報、緯度経度、オービス通過履歴の表示	待機画面表示パターンの切替え	—
	情報表示中	情報表示の切替え	—	—
ロードセレクト	待機画面中	走行エリアの設定		—
ユーザーポイント	待機画面中	—	ユーザーポイントの登録	—
	ユーザーポイント警報中	—	ユーザーポイントの解除	—
レーダーキャンセル	レーダー／レーザー警報中	—	誤警報地点の登録	キャンセルミュート中に操作することで解除
	オービス警報中	—	オービスポイントのキャンセル登録	
	無線警報中	—	無線警報のキャンセル登録	オールリセット (⇒ P124) することで解除
セット	待機画面中	表示項目の切替	設定モードに入る	—
	液晶 OFF 中	表示 15 秒 ON		
アップ / ダウン	待機画面中	音量アップ / ダウン	—	—
レフト / ライト	待機画面中	待機画面表示パターンの切替え	—	—
設定モードでの操作				
セット	設定モード中	決定	—	—
アップ / ダウン		設定項目選択 / 設定内容変更	—	—
レフト / ライト			—	—
ロードセレクト		前の画面に戻る	待機画面に戻る	メインメニューで押すことにより待機画面に戻る
表示項目選択画面での操作				
セット	表示項目選択画面中	決定	累積データ個別リセット	【累積データ個別リセットについて】項目選択中に操作することで選択している項目の値をリセット
アップ / ダウン		設定項目選択	—	—
レフト / ライト		前 / 次のページを表示	—	—
ロードセレクト		前の画面に戻る	—	メインメニューで押すことにより待機画面に戻る

リモコンに電池をセットする

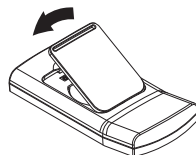
1. 電池カバーのくぼみを矢印の方向に引き、電池カバーを取外します。



2. 電池（CR2025 × 1 個）を +（プラス）面を上に入れて入れます。



3. 電池カバーを取付けます。

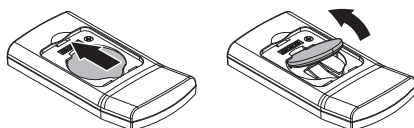


⚠ 注意

- ・指定電池（CR2025）以外は使用しないでください。
- ・電池の極性 + / - を間違えて入れると、故障するおそれがありますのでご注意ください。

リモコンの電池を交換する

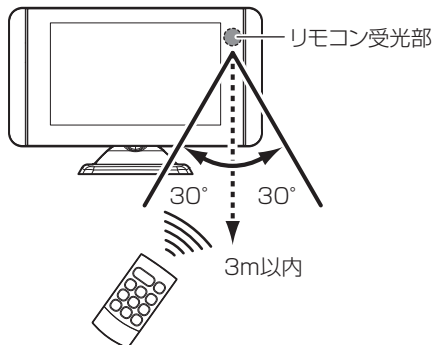
- ・リモコンの電池寿命は、1 日 10 回のスイッチ操作で約 1 年です。
 - ・リモコンが作動しない場合や操作が鈍くなったなどの場合は、古い電池を下図のように取外し、リモコンの電池交換を行なってください。
- ※ご使用状況により電池寿命は異なります。



はじめに

リモコンを操作する

- リモコン操作ができるのは、リモコン受光部から水平左右 30 度、直線距離約 3m 以内です。リモコンと本体の間に障害物があると、操作できない場合があります。
- 本体の電源が入っていないとリモコン操作はできません。
- 直射日光により、リモコン操作が効きにくくなる場合があります。



⚠ 警告

運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

レーダー本体を取付ける

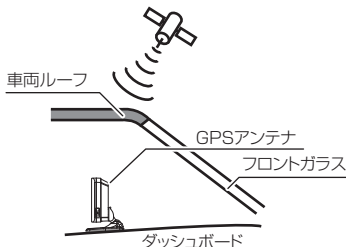
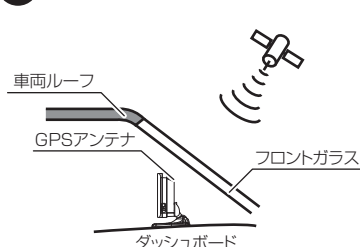
- ・車両の機能（エアバッグや運転支援システムなど）に影響のない場所に取付けてください。
- ・GPS アンテナ上方向、前方向に遮蔽物があると衛星からの電波が受信できなくなります。取付位置には十分注意してください。



障害物がないので電波の受信ができる



車両ルーフによって電波が受信できない



- ・液晶の特性上、レーダー本体を取付ける場所や角度によってはディスプレイが見えにくくなる場合があります。ディスプレイが視界の正面になると一番見やすくなるように設計されていますので、ディスプレイが視界の正面になるようにレーダーを取付けてください。

⚠ 警告

エアバッグの飛び出し場所など、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。誤った場所への取付けは、事故の原因となります。

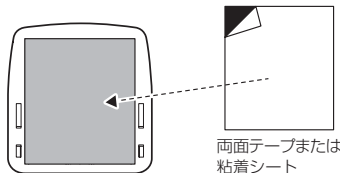
⚠ 注意

一部の運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を及ぼす恐れがあります。取付けの前に車両の取扱説明書をご確認ください。

- ・本体背面のレーザー受光部と取締機の間に遮蔽物があるとレーザー光を受信できないため、警報ができません。ダッシュボードやメーターフードなどにより本体が遮られない場所に取付けてください。
- ・レーザー受光部を進行方向に向けて取付けてください。進行方向以外に向けると正しく警報ができない場合があります。
- ・一部の UV カットガラスや IR カットガラス装備車両では、レーザー光が遮断されることにより、取締機のレーザー光を受信できない場合や受信距離が短くなる場合があります。
- ・その他レーザー警報の注意点に関しては⇒ P30 をご参照ください。

取付方法

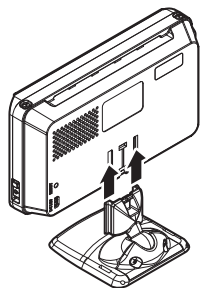
1. ステーに、両面テープまたは粘着シートを貼付けます。



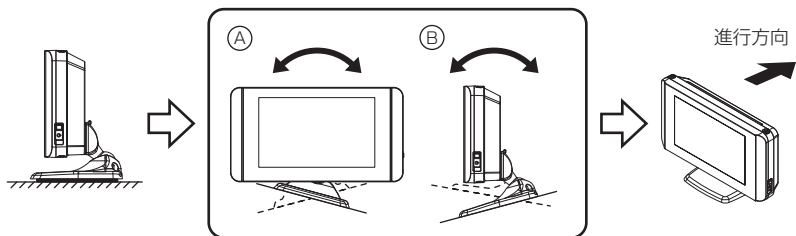
⚠ 粘着シート使用上の注意

- 粘着シートは汚れたり、ほこりがついたりして粘着力が弱まった場合、中性洗剤を使い洗うと粘着力が戻り、再度使用することができます。
- 粘着シートを貼り付ける場所によっては、貼付きにくく不安定になることがあります。そのような場合は、両面テープを使用して取付けてください。
- ダッシュボードが変色したり、跡が残ったりすることがあります。あらかじめご了承ください。

2. レーダー本体裏面のステー取付穴にステーを差込み、「カチッ」と音がするまでスライドします。



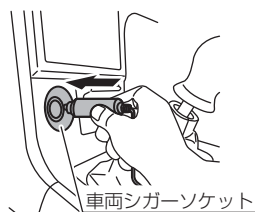
3. 濡れたタオルなどでダッシュボードを拭き、きれいにしてから固定します。レーダー本体が垂直になるよう①、②のように角度を調整し、レーダー本体後部が、車両の進行方向に向くように調整します。



本体背面のレーザー受光部がダッシュボードやメーターフードなどに遮られない場所に取り付けてください。

4. 車両シガーソケットに付属のシガープラグコードを差込みます。

※シガープラグコードを抜き差しする際は、右図の様にプラグ部を持ち、まっすぐ抜き差ししてください。コード部を引っ張ったり回したりすると断線のおそれがあります。

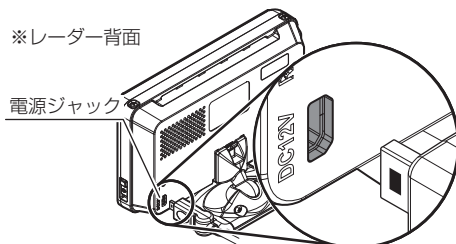


アドバイス

キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの ZR-02『OBD II 対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に直接接続してください。

5. 本製品に、シガープラグコードの向きを確認し接続します。

※レーダー背面

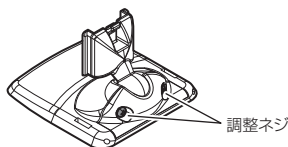


△ 注意

- ・電源ジャックおよび端子部には向きがあるため、無理に差し込むと破損します。上記図の通りに、プラグ部を接続してください。
- ・シガープラグコードの配線が引っ張られた状態で配線の取回しを行うと、断線や接触不良により電源が不安定になる可能性があります。配線は余裕を持たせ取回しをしてください。

アドバイス

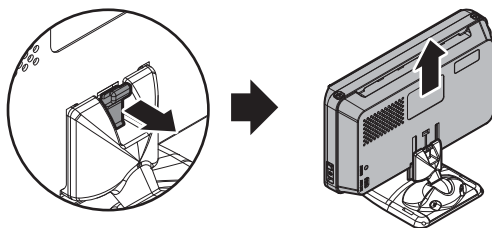
ステアのジョイントが緩んだ場合は、ステア背面の調整ネジをプラスドライバーで左右均等に少しずつ締めてください。



取付方法

レーダー本体を取外す

ステー裏側のロックを外しながら、レーダー本体をスライドさせて取外します。

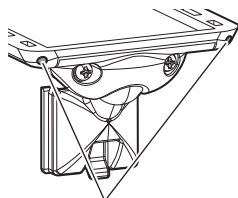


①ロックを外しながら

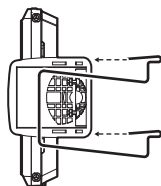
②本体をスライドさせて取外す

サンバイザーに取付ける

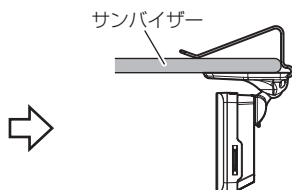
ステーにサンバイザークリップを取付け、サンバイザーにレーダー本体を取付け固定します。



サンバイザークリップ
取付穴



サンバイザークリップを
ステーの取付穴に差し込む



サンバイザーにレーダー本体を
取付け固定する

👉 アドバイス

サンバイザーの厚みが薄い車両の場合、ステーとサンバイザーの間に両面テープを貼付けて使用してください。

表示画面を反転表示する

内蔵の G センサーによって起動時に自動で上下を判別し、表示画面が反転します。

通常取付けの場合



サンバイザー取付けの場合

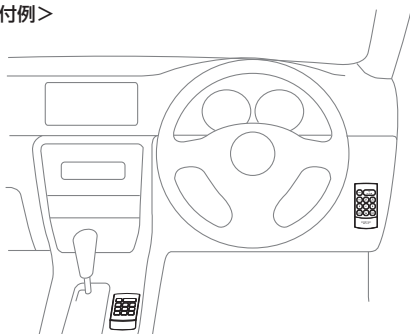
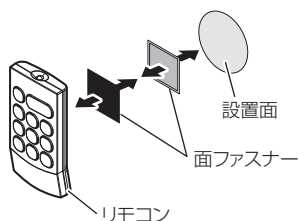


リモコンを取付ける

リモコンを使いやすいように、付属の面ファスナーでダッシュボードやフロアコンソールに固定してください。

<リモコンの取付け>

<取付例>



取
付
け

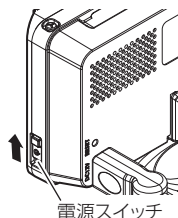
⚠ 注意

- ・ リモコンを紛失した場合は、販売店でリモコンをご購入ください。
- ・ 指定電池（CR2025）以外は使用しないでください。
- ・ 落としたり、衝撃を与えると故障の原因となります。取扱いには十分ご注意ください。
- ・ リモコンは防水ではありません。水をかけたり、濡れた物の上に置かないでください。また結露などにも十分ご注意ください。
- ・ リモコンを分解しないでください。
- ・ 高温になる場所、直接日の当たる場所などに置かないでください。

基本操作

電源を ON にする

1. 車両の電源を ACC または ON にし、レーダー本体の電源スイッチを ON にします。



OBD II アダプターを使用している場合は、ACC では電源が入りません。

2. オープニング画面を確認する。

※液晶表示を OFF に設定 (⇒ P33) していても
オープニング画面は表示されます。

※オープニングの効果音は OFF または任意の音楽に
変更することができます。(⇒ P38,74)



3. 待機画面に衛星のアイコン表示が点灯している事を確認します。

※数秒～数分かかる場合があります。

※お知らせ設定 (⇒ P74) を ON に設定していると、受信アナウンスを行います。
商品出荷時は OFF に設定されています。

※公開取締情報 (⇒ P50) のデータがある場合、衛星受信後に公開取締情報が
表示されます。

衛星の受信状態	アイコン表示	受信アナウンス
		※お知らせ設定 (⇒ P74) を ON に設定時のみ
衛星受信時		「ピンポン♪ 衛星を受信しました。」
未受信時		「チャララン♪ 衛星を受信できません。」

👉 アドバイス

自車位置検出の補完機能

本製品は走行中に衛星の受信ができなくなった場合、『G システム』によって
自車位置の検出を行います。

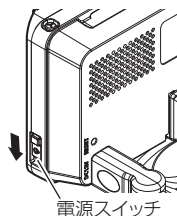
G システム作動時はアイコン表示部に、右記アイコンが表示されます。

※ G システムのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。



電源を OFF にする

車両の電源を OFF にするか、本体背面の電源スイッチを OFF にすることで、電源を切ることができます。



アドバイス

キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの ZR-02『OBD II 対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に直接接続してください。

基本操作

スタンバイモードにする

待機画面表示中に、リモコンの **Ⓚ** を **長押し** することで、レーダーをスタンバイモードにすることができます。



アドバイス

- ・スタンバイモード中は全ての警報を行いません。
- ・再度リモコンのパワースイッチを **長押し** することで、スタンバイモードが解除されます。

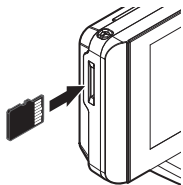
基本操作

microSDHC カードの抜き差し

- ⚠ microSDHC カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

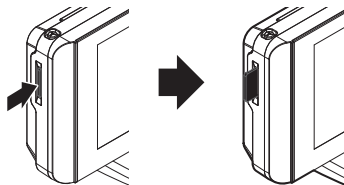
microSDHC カードを取り出すときは、一度 microSDHC カードを軽く押し込み、少し飛び出してから引抜いてください。また、挿入するときは、「カチッ」と音が鳴るまで軽く押し込んでください。

●挿入方法



microSDHCカードの端子部が本体前面を向くように挿入し、「カチッ」と音が鳴るまで軽く押しこんでください。

●取出方法



microSDHCカードを軽く押し込むと、取り出すことができます。

⚠ 注意

- microSDHC カードは、レーダー本体の電源を OFF にしてから抜いてください。スタンバイモード（⇒ P21）中に microSDHC カードを抜き差しすると、microSDHC カードや本体が破損するおそれがあります。
- microSDHC カードには向きがあるため、無理に挿入すると破損するおそれがあります。

👉 アドバイス

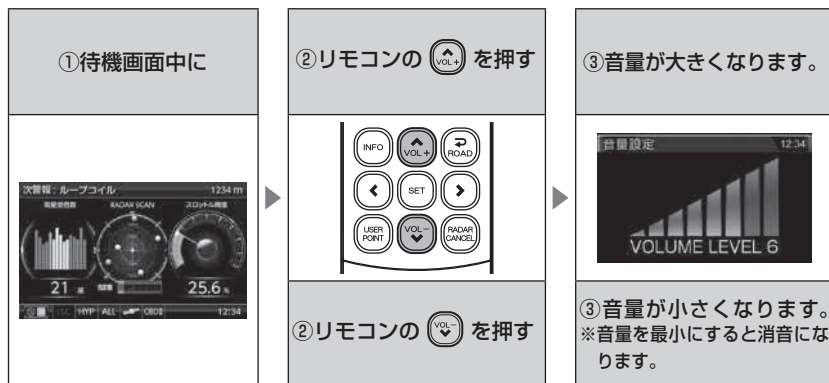
本製品に microSDHC カードは付属していません。GPS データ更新、またはファームウェアアップデートを行う際は、**32GB 以下**の microSDHC カードをご用意ください。



[32GB以下]

音量を調整する

- ・ 9 段階（無音含む）の音量調整ができます。
- ・ お買い上げ時は、音量が【5】に設定されています。



テスト機能を使用する

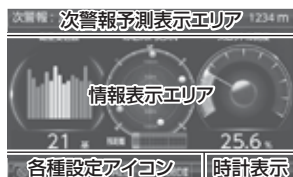
- ・ 警報時の音量を確認するための機能です。
 - ・ 音量変更画面表示中に  スイッチを**長押し**すると、設定した音量で警報音が鳴ります。
- テスト機能中に  /  スイッチ以外を短押しすることで、テスト機能を途中で終了することができます。

オートボリュームダウン機能

本製品は、オービス最接近警報（200m 以下）から約 10 秒後、レーダー警報 / レーザー警報から約 15 秒後に、警報音の音量を自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の警報音の音量に戻ります。

基本操作

画面表示



- 次警報予測表示エリアの表示内容は、自車の進行方向上にある GPS 警報対象と、直線距離を表示します。GPS 警報対象が無い場合は、カレンダーを表示します。
- 情報表示エリアの表示内容は、お好みに合わせて変更することができます。(⇒ P32 ~ 34)

アイコンについて

待機画面表示時には以下のアイコンが表示されます。



	アイコン	表示内容	参照ページ
①		駐車監視エリア内で表示	⇒ P93
		ゾーン 30 内で表示	⇒ P94
②		LSC 機能の作動状態を表示	⇒ P69
③		レーダーの受信感度を表示	⇒ P70
④		走行エリアの設定を表示	⇒ P55
⑤		GPS の受信 / 未受信を表示	⇒ P20
		G システムの作動状態を表示 ※走行中に衛星未受信の場合のみ表示	⇒ P20
⑥		OBD II アダプターの接続 / 非接続を表示	⇒ P105

ディスプレイの明るさを変える

昼間と夜間のディスプレイの明るさを任意で4段階に切替えることができます。

設定方法

1. リモコンの **SET** を**長押し**してメインメニュー画面を表示させる。

2. [表示設定] が選択されているので、**SET** で決定します。



3. **VOL+** / **VOL-** で [明るさ (昼間) 設定] または [明るさ (夜間) 設定] を表示し、**←** / **→** でお好みの明るさを選択します。



4. **ROAD** を2回短押しまたは**長押し**して待機画面に戻ります。

・続けて別項目を設定することもできます。

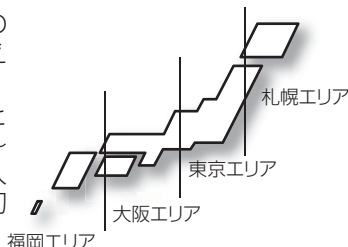
アドバイス

- ・設定画面の明るさを目安に調整を行ってください。
- ・オートディマー機能作動時の明るさは [明るさ (夜間) 設定] の設定により変更できます。

オートディマー機能

本製品は周囲の明るさや時刻によって、ディスプレイの明るさを自動的に切替えるオートディマー機能を採用しています。

- ・照度センサーを利用した場合、まわりの明るさを判断し、輝度を自動的に切替えます。
- ・時刻を利用した場合、各エリアを中心とした時季 (2～4月/5～7月/8～10月/11～1月) の日の出と日の入り時刻の統計を基に、輝度を自動的に切替えます。



基本操作

警報時の動作

警報画面について

本製品は、待機画面上に警報画面が割込み、警報（オービス警報除く）を行います。

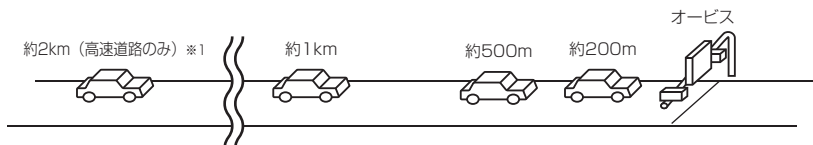
オービス警報 / ユーザーポイント警報

オービスポイントに接近した場合、下記の位置で警報を行います。

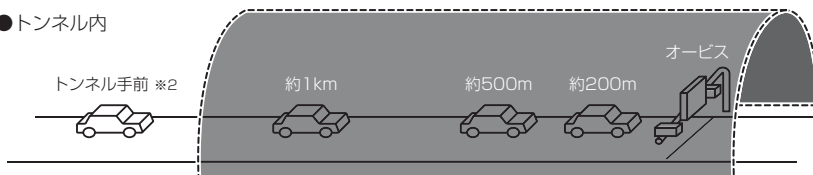
※ 対向車線上のオービスへの警報は行いません。

■警報を行う距離

●一般道 / 高速道



●トンネル内



●トンネル出口オービス



※ 1. 警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさなどによっては実際の走行距離と異なる場合があります。また、オービスの設置された道路の側道など、警報対象近くの平行する道路を走行中に警報を行う場合があります。

※ 2. トンネル入口から 1km 以上先にオービスがある場合のみ警報します。

音声アナウンス内容

速度や道路種類などによりアナウンスの内容が変わります。

■オービス / ユーザーポイント警報

	距離	道路種	カメラ位置	警報対象	速度 / 到達時間 / 制限速度
2km	2キロ先 (※ 1)	高速道	—	ループコイル ループコイル式 オービスシステム LHシステム	時速は約 (※ 2) キロ、 ・到達時間アナウンス ・制限速度アナウンス (※ 3、※ 5)
1km	1 キロ先	・高速道 ・一般道	—	Hシステム レーダー レーザ式オービス	・走行速度アナウンス ・制限速度アナウンス (※ 4、※ 5)
500m	この先	・高速道 ・一般道	・左側 ・正面 ・右側 (※ 6)	移動式小型オービス ユーザーポイント があります。	—

※ 1. 2 キロは高速道路のみアナウンスします。

※ 2. アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位 (四捨五入) でアナウンスします。
190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。

※ 3. 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切り替わります。

・到達時間アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、『到達時間は〇〇秒以内です』とアナウンスします。

・制限速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、『制限速度は〇〇キロです』とアナウンスします。

※ 4. 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切り替わります。

・走行速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、『時速は約 (※ 2) キロです』とアナウンスします。

・制限速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、『制限速度は〇〇キロです』とアナウンスします。

※ 5. ユーザーポイント警報の際は制限速度のアナウンスは行いません。

※ 6. ユーザーポイント警報の際はカメラ位置のアナウンスは行いません。

・走行速度アナウンスの速度はアナウンス開始時点の速度であり、ディスプレイに表示される速度は走行中の速度のため、アナウンス速度と表示される速度が異なる場合があります。

・到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。あくまで目安とお考えください。

・G システム (⇒ P20) 作動時は走行速度と到達時間のアナウンスを行いません。

※ただし別売 OBD II アダプター接続時はアナウンスを行います。

基本操作

■トンネル内 / トンネル出口オービス警報

※ トンネル出口オービス警報はトンネル手前での警報のみとなります。

	距離	道路種	場所	カメラ位置	警報対象	速度 / 制限速度
トンネル手前	—	・ 高速道 ・ 一般道	・ トンネル内 ・ トンネル出口	—	ループコイル ループコイル式 オービスシステム	・ 走行速度アナウンス (※ 1) ・ 制限速度アナウンス (※ 1)
1km	1 キロ 先	・ 高速道 ・ 一般道	トンネル内	—	LH システム H システム レーダー	・ 走行速度アナウンス (※ 1) ・ 制限速度アナウンス (※ 2)
500m	この先	・ 高速道 ・ 一般道	トンネル内	・ 左側 ・ 正面 ・ 右側	レーザー式オービス 移動式小型オービス があります。	—

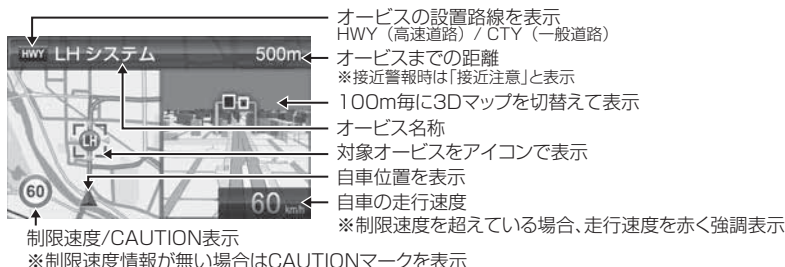
※ 1. 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切り替わります。

- ・ 走行速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、『時速は約〇〇キロです』とアナウンスします。
走行速度はアナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位 (四捨五入) でアナウンスします。190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
- ・ 制限速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、『制限速度は〇〇キロです』とアナウンスします。

※ 2. 走行速度は別売 OBD II アダプター接続時のみアナウンスを行います。

G システム (⇒ P20) のみでは、自車位置を完全に検出することができません。そのため走行状況によっては、実際のオービスまでの距離と警報を行う距離が異なり、警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。

オービス警報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合



レーダー警報のしかた

- ・レーダー波を受信した場合、ASC 設定 (⇒ P70) の受信感度と、取締機までの距離により下記表のように警報を行います。
- ・ステルス波は、至近距離で非常に強いレーダー波を照射するため、ASC 設定の内容に関わらず警報を行います。
- ・アラーム音は設定により変更することができます。(⇒ P38,71)

ステルス式の見取りや K バンドを使用した見取り機の場合、至近距離でレーダー波を発射するため、受信できないことや警報が間に合わないことがあります。

レーダー式見取り機までの距離					
受信レベル		LEVEL 1 ▶ LEVEL 2 ▶ LEVEL 3 ▶ LEVEL 4			
アラーム音	受信感度	LOW	アラーム音が鳴らない ※警報表示は行います。		
		HI			
		S-HI	アラーム音が鳴る		
		HYPER			

※ レーダー警報中でも GPS 警報、無線警報を優先します。

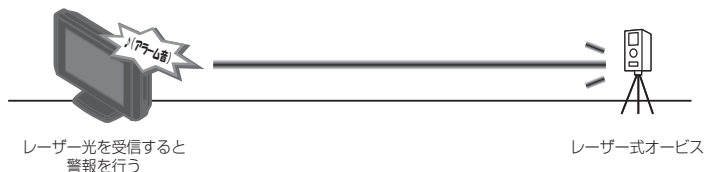
レーダー警報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合



基本操作

レーザー警報のしかた

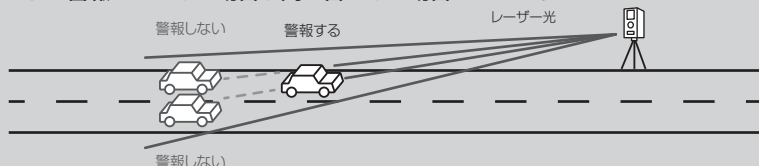
- ・レーザー光を受信すると、画面表示とアラーム音またはアナウンスでお知らせします。
- ・アラーム音は設定により変更することができます。(⇒ P38,71)



レーザー警報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合



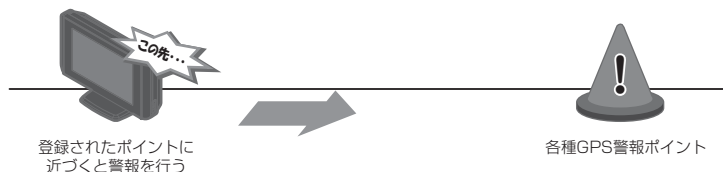
- ・取締機が使用するレーザーは指向性が強いので、走行状況や取締機との位置関係により警報ができない場合や間に合わない場合があります。



- ・本体背面のレーザー受光部と取締機との間に遮蔽物があるとレーザー光を受信できないため、警報が行えません。またレーザー受光部は必ず進行方向に向けてください。進行方向以外に向けると正しく警報が行えない場合があります。
- ・一部のUVカットガラスやIRカットガラス装備車両では、レーザー光が遮断されることにより、取締機のレーザー光を受信できない場合や受信距離が短くなる場合があります。
- ・レーザー光を使用した安全運転支援装置装備車両とすれ違う際やレーザー光を使用した機器などの周辺、またはレーザー受光部に直接強い日差しが入射した場合、レーザー警報を行ったり、誤警報と判断して警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。

GPS 警報のしかた

- ・各種 GPS 警報ポイントに近づくと、画面表示とアナウンスでお知らせします。
- ・各 GPS 警報のアナウンス内容に関しては P79 ～ 96 をご参照ください。



GPS 警報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合



無線警報のしかた

- ・各種無線を受信すると、画面表示とアナウンスでお知らせします。
- ・各無線警報のアナウンス内容に関しては P98 ～ 104 をご参照ください。



本製品はおもに取締りに使用されている周波数を中心に受信します。そのため、記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。

無線警報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合



便利な機能

待機画面の表示を切替える

待機画面の表示パターンを 11 種類（表示なし含む）から選択することができます。

待機画面の表示を切替える

1. 待機画面中にリモコンの **INFO** を長押しして表示パターン切替え画面を表示させ、**VOL+** / **VOL-** / **←** / **→** で選択、**SET** で決定します。



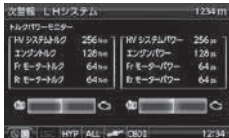
2. 待機画面表示に戻ります。

表示項目を切替えたい場合は、待機画面の表示内容を選ぶ（⇒ P34）を参照し、変更を行ってください。

画面一覧

メイン／ミニメーター	メイン／バーグラフ	メイン／テキスト
3 連ミニメーター	バーグラフ一覧	テキスト一覧
1 画面表示	表示なし	

※下記表示画面は OBD2-R3 接続時のみ表示

エネルギーモニター	トルクモニター	ステータスモニター
		

アドバイス

【ユーザーフォト】を表示する時など、背景のみを表示したい場合は、表示なしに設定することをおすすめします。



液晶表示を OFF にする

リモコンの **PWR** を短押しすることにより、液晶表示の ON/OFF を切替えることができます。

液晶表示：ON



メッセージ表示



液晶表示 OFF



アドバイス

- ・液晶表示を OFF にしていても、警報時および操作時は液晶表示が ON になります。
- ・液晶表示 OFF 時に、リモコンの **PWR** 以外の操作をすることで約 15 秒間液晶表示が ON になります。

便利な機能

待機画面の表示内容を選ぶ

下記手順で、各情報表示エリアの表示項目を変更できます。

例：カレンダー表示を今回燃費表示に変更するには・・・

1. リモコンの  を短押しし、表示項目変更モードに入り、 /  /  /  で変更したい情報表示エリアを選択し、 で決定する



2. カテゴリ選択画面が表示されるので【燃費・燃料】を  /  /  /  で選択し、 で決定する

《カテゴリ選択画面》



3. 項目選択画面が表示されるので【今回燃費】を  /  /  /  で選択し、 で決定する

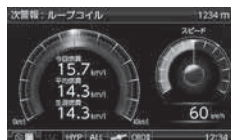
《項目選択画面》



【前ページ / 次ページ】を選択すると表示項目が切替わります。

※  /  を 長押し することで切り替えることもできます

4. 待機画面表示に戻り、表示項目が変更されます。



累積データを個別に初期化する

各種表示項目の値を個別に初期化します。

※『平均燃費』、『傾斜計』、『G モニター』および表示項目のタイトルに『累積』が付いている項目が対象です。詳しくは、表示項目詳細 (⇒ P113 ~ 118) をご確認ください。

手順

1. リモコンの  を短押しし、表示項目変更モードに入り、 /  /  /  で値を初期化した情報表示エリアを選択し、 で決定する



2. カテゴリ選択画面が表示されるので初期化したい項目があるカテゴリを  /  /  /  で選択し、 で決定する

《カテゴリ選択画面》



3. 項目選択画面が表示されるので値を初期化したい項目を  /  /  /  で選択し、 を長押しする

《項目選択画面》



4. 値が初期化されます。



アドバイス

傾斜計や G モニターは、出荷時には地面に対して水平・垂直の状態を 0° として表示を行なっているため、取付け場所によっては常に傾いた状態として表示されます。その場合は、上記手順にて値の初期化を行なってください。

便利な機能

ユーザーフォト機能

- ・画像データを microSDHC カード内に保存し本体に読み込ませることで、待機画面の背景やオープニング画像を変更することができます。
- ・待機画面の背景画像は最大3枚の画像を表示することができ、表示したい画像をフォト1～3の3枚から選択するか、3枚の画像を60秒ごとに切り替えて表示するオートから選択することができます。
※オープニング画像の設定は1枚のみになります。

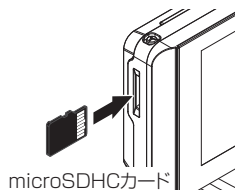
👉 アドバイス

- ・複数のデータを保存した場合、以下の条件に従い自動的にデータがフォト1～フォト3に設定されます。
 - 条件1：データの作成日時で降順に並べ替えた1～3番目のデータ
 - 条件2：データの作成日時が同じ場合、ファイル名で昇順に並べ替えた1～3番目のデータ
- ・ユーザーフォト設定を「オート」に設定した場合、画像を自動的に切り替えて表示するため、microSDHC カード内に保存されている画像が1～2枚の場合は、設定されていない画像を表示する際に黒画面が表示されます。

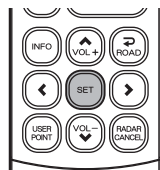
設定方法

- ⚠ microSDHC カードを抜き差しする際は、必ずレコーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

1. 容量が4GBから32GBのmicroSDHCカードを用意します。
2. パソコンを使用して microSDHC カード内に設定ごとに下記名称のフォルダーを作成し、フォルダー内に画像データを保存します。
 - ・待機画面背景画像 ……「userphoto」フォルダー
 - ・オープニング画像 ……「opening」フォルダー
3. 本体の microSDHC カードスロットに、microSDHC カードを「カチッ」と音がするまで挿入し、電源を入れます。(⇒ P20)
 - ・ユーザーデータの更新が開始されます。
 - ・更新完了後、microSDHC カード内のデータは削除されます。



4. リモコンの **SET** を**長押し**し、メインメニューを開きます。



5. 【表示設定】が選択されているので、**SET** を押し決定します。



6. **↑** / **↓** で【ユーザーフォト設定】または【オープニング画像設定】を表示させ、設定を **←** / **→** で選択し、**SET** で決定します。



- ・ユーザーフォト設定 ……【フォト1 / フォト2 / フォト3 / オート】から選択
- ・オープニング画像設定 ……【ユーザー】を選択

8. **ROAD** を2回短押しまたは**長押し**して待機画面に戻り、設定した画像が表示されていることを確認します。



表示できるファイル仕様

ファイル名称	32 文字以下 / 半角英数字
対応ファイル形式 / 拡張子	JPEG ファイル /.jpg (拡張子が .jpeg の場合は表示できません)
最大解像度	4000 × 3000 (液晶サイズ 400 × 240 を超える場合は縮小して表示します)
最大ファイルサイズ	4MB

アドバイス

- ・本体に画像データが読み込まれていない場合、ユーザーフォト設定は変更できません。
- ・本体へデータを読み込ませた後は、microSDHC カードを抜いて使用してください。

便利な機能

ユーザーサウンド機能

音楽データを microSDHC カード内に保存し本体に読み込ませることで、レーダー警報およびオービス接近警報時のアラーム音やオープニング音として設定することができます。

アドバイス

複数のデータを保存した場合、以下の条件に従い自動的にデータがユーザーサウンドに設定されます。

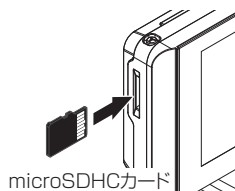
- 条件 1：データの作成日時で降順に並べ替えた 1 番目のデータ
- 条件 2：データの作成日時が同じ場合、ファイル名で昇順に並べ替えた 1 番目のデータ

例. [Sound1.mp3]、[Sound2.mp3] の順で 1 ファイルずつ保存した場合、上記条件 1 によりユーザーサウンドには [Sound2.mp3] が設定されます。
また、[Sound1.mp3]、[Sound2.mp3] を同時に保存した場合は、上記条件 2 により [Sound1.mp3] が設定されます。

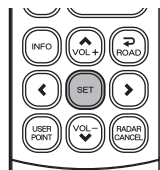
設定方法

⚠ microSDHC カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

1. 容量が 4GB から 32GB の microSDHC カードを用意します。
2. パソコンを使用して microSDHC カード内に設定ごとに下記名称のフォルダーを作成し、フォルダー内に音楽データを保存します。
 - ・アラーム音として設定する場合 …………… 『usersound』 フォルダー
 - ・オープニング音として設定する場合 …… 『opening』 フォルダー
3. 本体の microSDHC カードスロットに、microSDHC カードを「カチッ」と音がするまで挿入し、電源を入れます。(⇒ P20)
 - ・ユーザーデータの更新が開始されます。
 - ・更新完了後、microSDHC カード内のデータは削除されます。



4. リモコンの  を**長押し**し、メインメニューを開きます。



5.  /  /  /  で【機能設定】を選択し、 で決定します。



6.  /  で変更する設定を開き、 /  で【ユーザー】を選択後、 で決定します。

- ・各種アラーム音 ……『各種警報音設定』
- ・オープニング音 ……『オープニング音設定』



※オープニング音を変更する場合

8.  を 2 回短押しまたは**長押し**して待機画面に戻ります。

設定できるファイル仕様

ファイル名称	32 文字以下 / 半角英数字
対応ファイル形式	mp3
ビットレート	128kbps、192kbps、320kbps (可変ビットレートは非対応)
サンプリングレート	44.1kHz
再生時間	1 ～ 10 秒
最大ファイルサイズ	10MB

アドバイス

- ・本体に音楽データが読み込まれていない状態でユーザーサウンドを選択した場合、BZ1 と同様のアラーム音が鳴ります。
- ・本製品で設定できる mp3 ファイルは固定ビットレート方式 (CBR) に限られます。可変ビットレート方式 (VBR) の mp3 ファイルでは正常に動作しません。ユーザーサウンドが正常に動作しない場合は、ビットレートを確認してください。
- ・本体ヘデータを読み込ませた後は、microSDHC カードを抜いて使用してください。

便利な機能

ユーザーポイントを登録する

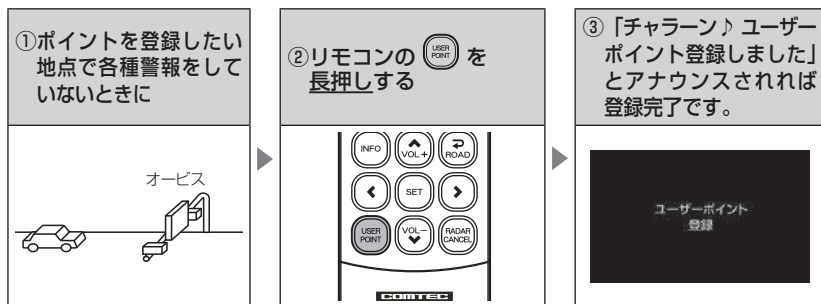


未登録、または新たに設置されたオービスポイントを任意に 100 件まで登録することができます。

⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

登録方法



登録時の走行エリアの設定	警報条件
オールモード	一般 / 高速道共通のポイントとして登録し、オール / ハイウェイ / シティーモード設定時に警報します。
シティーモード	一般道路上のポイントとして登録し、オール / シティーモード設定時に警報します。
ハイウェイモード	高速道路上のポイントとして登録し、オール / ハイウェイモード設定時に警報します。

解除方法

ユーザーポイント編集画面で削除 (⇒ P41)、または登録したポイントの警報中に、再度上記操作を行うことで登録が解除されます。

👉 アドバイス

登録ができない場合

下記の場合、ユーザーポイントは登録できません。

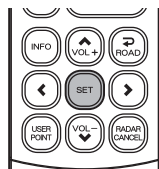
- ・各種警報中および警報範囲走行中
- ・衛星未受信時
- ・一度登録した場所（登録場所から半径約 200m）に再度登録しようとした場合
- ・ユーザーポイントの登録件数が 100 件を超えている場合

ユーザーポイントの編集 / 削除

登録したユーザーポイントの編集および削除を行うことができます。

ユーザーポイント編集

1. リモコンの **SET** を長押ししてメインメニューを開きます。



2. **VOL+** / **VOL-** / **◀** / **▶** を短押しして【情報表示 編集画面】を選択し、**SET** で決定します。



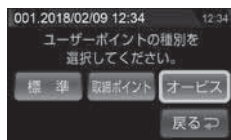
3. 【ユーザーポイント編集】が選択されているので **SET** で決定します。



4. 編集したいポイントの【編集】を **VOL+** / **VOL-** / **◀** / **▶** を短押しして選択し、**SET** で決定します。



5. **◀** / **▶** を短押しして【標準】/【取締ポイント】 / 【オービス】から選択し、**SET** で決定します。
 - ・標準.....通常のユーザーポイントとして警報します。
 - ・取締ポイント.....ユーザーポイント[取締]として警報します。
 - ・オービス.....ユーザーポイント[オービス]として警報します。



ユーザーポイント削除

上記ユーザーポイント編集方法の手順 1 ～ 3 を行い、削除したいポイントの【削除】を **VOL+** / **VOL-** / **◀** / **▶** を短押しして選択し、**SET** で決定することで登録したユーザーポイントを削除することができます。

便利な機能

警報をキャンセルする

警報を一時的にキャンセルしたり、不要な警報をキャンセルポイントとして登録することで誤警報を低減し、警報の信頼度を高めることができます。

⚠ 警告

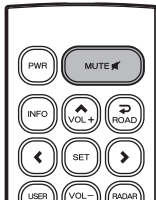
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

一時的にキャンセルする（ミュート）

①各種警報中に



②リモコンの **MUTE** を短押する



③「ピッ」とブザー音が鳴り、ミュートアイコンが表示されます。

ミュートアイコン



解除方法

ミュート中に再度上記操作を行うことで、ミュート状態は解除されます。

👉 アドバイス

- ・ミュートアイコンが表示されている間は、警報音 / アナウンスによる警報を行いません。
- ・下記の場合もミュートアイコンが表示されます。

誤警報キャンセルエリア内 (⇒ P96)		オービスポイントの キャンセル地点 (⇒ P45)	
LSC 機能が作動中 (⇒ P69)		ASC 機能が作動中 (⇒ P70)	



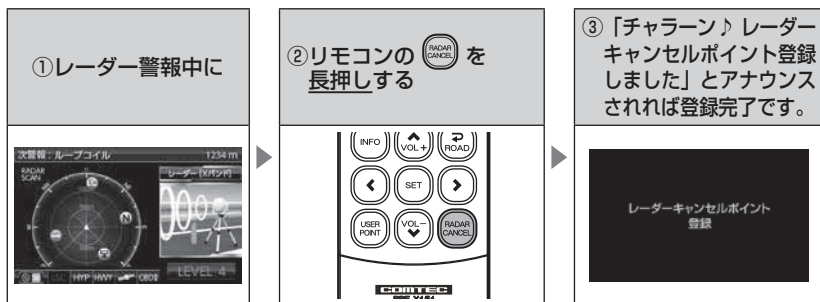
誤警報地点を登録する

- ・取締り以外に使用されるレーダー波やレーザー光を受信する場所をキャンセルポイントとして登録することで、半径約 300m 内を警報対象から外すことができます。
- ・最大登録件数はレーダーキャンセルポイントが 200 件、レーザーキャンセルポイントが 100 件です。

⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

■レーダーキャンセルポイントを登録する場合



便利な機能

解除方法

- ・メインメニュー画面を表示させ、【情報表示編集】→【レーダーキャンセル解除】または【レーザーキャンセル解除】を選択、確認画面で【実行】を選択すると、登録したレーダー／レーザーキャンセルポイントを全て解除できます。
- ・レーダー本体をオールリセットすることで、登録が解除できます。
ただし、その他の設定した内容も全てお買い上げ時の状態になります。
(⇒ P124)

👉 アドバイス

登録ができない場合

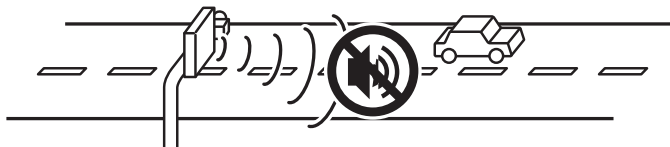
下記の場合、キャンセルポイントは登録できません。

- ・衛星未受信時
- ・ポイント登録件数がレーダーは 200 件、レーザーは 100 件登録済みの場合



対向車線オービスのレーダー波を自動でキャンセルする

- ・対向車線オービスキャンセルの設定を ON にしていると、対向車線のレーダー式オービス、H システムのレーダー波を受信した場合、自動で対向車線のオービスと認識し、警報を行いません。
- ・設定で ON/OFF を切替えることができます。(⇒ P97)



⚠ 注意

キャンセル中はすべてのレーダー警報を行いません。キャンセル中の走行には十分ご注意ください。



オービスポイントをキャンセル登録する

- ・お買い上げ時から GPS データに登録してあるオービスポイントや N システムポイントをキャンセルポイントとして登録することで、該当ポイントの警報を 1 地点単位で消音します。
- ・最大登録件数は 30 件です。
- ・同時にレーダー波もキャンセルされます。

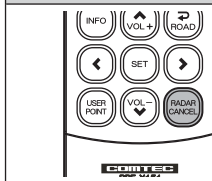
⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

① オービス警報中に



② リモコンの を長押しする



③ 「チャリーン」警報キャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。



便利な機能

解除方法

- ・メインメニュー画面を表示させ、【情報表示編集】→【警報キャンセル解除】を選択、確認画面で【実行】を選択すると、登録した GPS キャンセルポイントを全て解除できます。
- ・登録地点を走行中（ミュートアイコン表示中）に再度上記操作を行うことで登録が解除されます。

👉 アドバイス

登録ができない場合

ポイント登録件数が 30 件登録済みの場合、キャンセル登録できません。

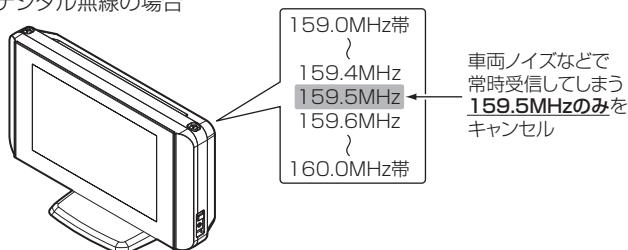
便利な機能

無線警報をキャンセル登録する（パスメモリ）

車両ノイズや一部地域など一定周波数のみを受信したままの状態が続く場合に、対象の周波数を登録し、受信対象から外すことができます。

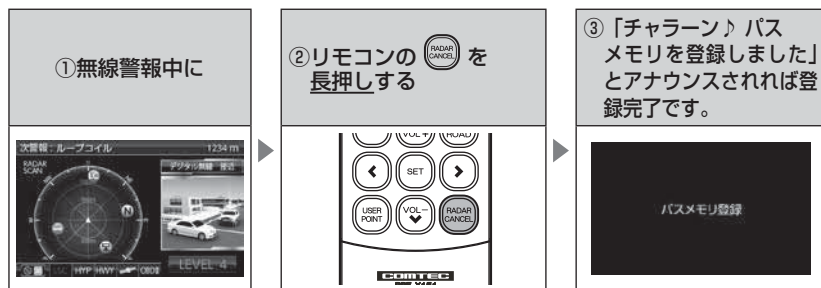
※ カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線は設定（登録）できません。

（例）デジタル無線の場合



※キャンセルした159.5MHz以外の159.0～159.4MHz、159.6～160MHzを受信するとキャンセルされずに警報を行います。

・無線警報設定（⇒P63）でOFFに設定した警報は、キャンセル登録に関係なく警報しません。



解除方法

- ・メインメニュー画面を表示させ、【情報表示編集】→【キャンセルポイント解除】→【パスメモリ解除】を選択、確認画面で【実行】を選択すると、登録したパスメモリを全て解除できます。
- ・レーダー本体をオールリセットすることで、登録が解除できます。ただし、その他の設定した内容も全てお買い上げ時の状態になります。（⇒P124）

👉 アドバイス

登録ができない場合

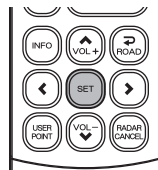
カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線は登録できません。

データのバージョンを確認する

レーダー本体の各データバージョンを確認することができます。

操作方法

1. リモコンの **SET** を**長押し**してメインメニューを開きます。



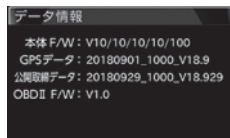
2. **VOL+** / **VOL-** / **◀** / **▶** を短押しして【情報表示編集画面】を選択し、**SET** で決定します。



3. **◀** / **▶** を短押しして【データ情報】を選択し、**SET** で決定します。



4. 各種データと、本体ファームウェアのバージョンが表示されます。



便利な機能

最新データに更新する

- ・本製品の GPS データ (GPS ポイントデータ・地図データ) および公開取締情報は、最新バージョンへデータ更新ができます。
 - ・弊社調査地点以外にもオービス・N システムが設置されている可能性があります。お車を運転するときは安全のため、必ず法定速度内で走行してください。
- ※ ダウンロードのサイトは、予告なく変更・中止される場合があります。

パソコンを使用してデータをダウンロードする

◆必要な物

- ・パソコン (対応 OS:Windows)
- ・microSDHC カード (容量: 4GB ~ 32GB)
- ・microSDHC カードリーダー / ライター

◆更新方法

下記 2 通りの方法でデータの書き込みができます。

方法①: ワンクリック DL App を使用する

弊社ホームページよりダウンロードできる『ワンクリック DL App』をインストールすることで、簡単に GPS データや公開取締情報をダウンロードし、microSDHC カードに書き込むことができます。



方法②: microSDHC カードに直接書き込む

『ワンクリック DL App』をインストールできない場合や、『ワンクリック DL App』が動作しない場合は、弊社ホームページより GPS データをダウンロードし、microSDHC カードにデータを直接書き込んでください。



👉 アドバイス

上記のダウンロードできる環境をお持ちでないお客様は、本製品を直接コムテック サービスセンターまでお送りください。

※お預かりでのデータ更新に関しましては**有料**となります。あらかじめご了承ください。

〒470-0151

住所 愛知県愛知郡東郷町大字諸輪字池上 1-1

電話 0561-56-1814

株式会社 コムテック サービスセンター データ更新係 迄

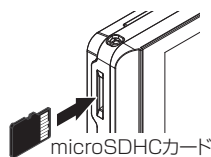
レーダー本体をアップデートする

最新の GPS データ、公開取締情報をダウンロードした microSDHC カードをレーダー本体に読み込ませることで、データ更新ができます。

⚠ microSDHC カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

操作方法

1. 本体の microSDHC カードスロットに、microSDHC カードを「カチッ」と音がするまで挿入し、電源を入れます。(⇒ P20)



2. 現在の GPS データの情報が表示されるので、 / を短押しして【次へ】を選択し、 で決定します。

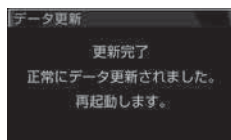


便利な機能

3. 確認画面で / を短押しして【実行】を選択し、 で決定すると、データ更新が開始されます。



4. 更新が完了すると自動的に再起動します。
レーダー本体が正常に起動したら、データ更新は完了です。



アドバイス

エラーが発生した場合は、再起動し最初からやり直してください。



自動的に公開取締情報を表示する

以下の場合に公開取締情報を自動的に表示することができます。

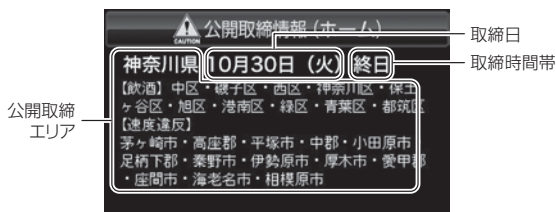
● 起動時

衛星を受信し、自車位置の測位後に、設定した都道府県の該当する日時の公開取締情報が約 10 秒間表示されます。(⇒ P52)

● 県境通過時

公開取締情報検知 (⇒ P53) を設定し、県境 (⇒ P92) を通過すると、県境アナウンスを行なった後、検知した県の公開取締情報を約 10 秒間表示します。

画面表示について



便利な機能

👉 アドバイス

- ・ microSDHC カード内に公開取締情報のデータがない場合や、解凍せずにデータを入れている場合は、画面上に【本機内部に公開取締情報のデータが存在しません。公開取締情報の更新を行なってください。】と表示されます。
- ・ microSDHC カードに公開取締情報のデータがある場合でも、各都道府県の警察から取締情報が公開されていない、起動日・時刻に取締りがない場合は、画面上に【取締りにご注意ください。安全運転を心がけましょう。】と表示されます。
- ・ 公開取締情報の表示は、起動時および操作時に表示されます。実際に取締を行っている場所に近づいた際に警報するものではありません。

便利な機能

公開取締情報（ホーム / ドライブ）を設定する

- ・ 起動時に公開取締情報を表示する地域を 2 ケ所設定することができます。
- ・ お買い上げ時は、公開取締情報ホーム / ドライブ設定共に【OFF】に設定されています。

設定方法

1. リモコンの  を長押ししてメインメニュー画面を表示させる。

2.  で【公開取締情報設定】選択し、 で決定する。



3.  /  で [ホーム設定] または [ドライブ設定] を選択し、 で決定する。



4.  /  /  /  で表示させたいエリアを選択し、 で決定する。

- ・ OFF、北海道エリア、東北エリア、関東エリア、中部エリア、関西エリア、中国・四国エリア、九州エリアから選択します。
- ・ OFF に設定すると、表示を行いません。



5.  /  /  /  で表示させたい都道府県を選択し、 で決定する。

- ・ 4 で設定したエリアの都道府県が表示されます。



公開取締情報検知を設定する

- ・公開取締検知を ON にすることで、県境を通過した時に公開取締情報を表示することができます。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

設定方法

1. リモコンの  を長押ししてメインメニュー画面を表示させる。

2.  で【公開取締情報設定】選択し、 で決定する。



3.  /  で [検知設定] を選択し、 で決定する。



4.  /  で【ON】または【OFF】を選択し、 で決定する。



アドバイス

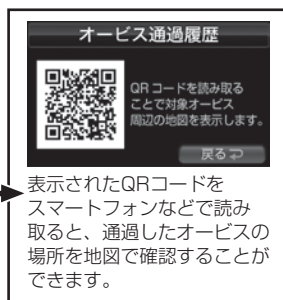
該当する取締情報がある場合、県境 (⇒ P92) を通過すると画面上に公開取締情報が表示されます。

便利な機能

オービス通過履歴 画面表示

オービス通過履歴を一覧で 1 ページ 4 件、最大 8 件表示することができます。

※履歴がない場合、項目は表示されません。



表示されたQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、通過したオービスの場所を地図で確認することができます。

番号	表示内容	
①	オービス設置道路種別	HWY：高速道路 CTY：一般道路
②	オービス種別	R：レーダー式 H：Hシステム LH：LHシステム LC：ループコイル LS：ループコイル式オービスシステム L：レーザー式オービス S：移動式小型オービス
③	制限速度	※制限速度が登録されていない場所は を表示
④	通過速度	
⑤	通過日時	
⑥	QRコード表示ボタン	

走行エリアを選ぶ（ロードセレクト機能）

- ・警報対象の走行エリアを AUTO / CTY / HWY / ALL から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。
- ・下記表を参照し、走行条件に合わせた道路種の設定を行なってください。

走行エリア		表示アイコン	GPS 警報を行う道路	モード確認アナウンスする速度の目安※
ALL	オールモード		一般道路／高速道路	—
CTY	シティーモード		一般道路のみ	80km/h 以上
HWY	ハイウェイモード		高速道路のみ	5km/h 以下
AUTO	オートモード	オールモード、シティーモード、ハイウェイモードを自動で切替える		—

※ シティーモード設定中、走行速度が 80km/h を超えたり、ハイウェイモード設定中、車が停車状態になると、「モード確認をしてください」とアナウンスします。

※ オートモード設定中の GPS 未受信時は「オールモード」固定となります。

設定方法

待機画面表示中に、リモコンの  を短押する毎に、CTY → HWY → ALL → AUTO の順で切り替わります。



オートモードに設定した場合、自車の走行速度と GPS データを基に、「オールモード」、「シティーモード」、「ハイウェイモード」を自動的に切替えます。

そのため、下記のような場合など実際の走行道路と設定が異なる場合は、GPS 警報を行わないことがあります。

- ・高速道路走行中に渋滞などにより低速走行をしている場合。
- ・高速道路から速度を落とさずに一般道路に合流する場合。
- ・一般道路と高速道路が並行している場合。

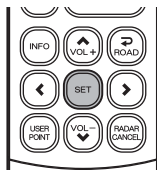
便利な機能

おまかせ設定

GPS 警報および無線警報を、4 つのモードから一括で簡単に設定できる機能です。

設定方法

1. リモコンの  を**長押し**してメインメニューを開きます。



2.  /  /  /  で【機能設定】を選択し、 で決定します。



3.  /  で【おまかせ設定】を表示させ、 /  で【おまかせ 1】、【おまかせ 2】、【オールオン】、【マニュアル】の中から選択します。



- [おまかせモード 1・2]..... 必要最低限の機能を使いたい方におすすめ
- [オールオンモード]..... すべての機能を使いたい方におすすめ
- [マニュアルモード]..... お好みの機能をそれぞれ設定して使いたい方におすすめ

アドバイス

- ・お買い上げ時はマニュアルモードで、各設定の内容はオールオンモードと同様です。
- ・おまかせモード 1、おまかせモード 2、オールオンモードの設定中は『GPS 警報設定』および『無線警報設定』の設定を変更することは**できません**。

設定内容一覧

	機 能	おまかせ モード1	おまかせ モード2	オールオン モード	マニュアル モード	
無線警報設定	カーロケ	HI	HI	HI		
	350.1MHz					
	デジタル					
	取締特小	OFF	OFF			
	署活系					
	ワイド					
	警察 / 消防ヘリテレ					
	レッカー					
	新救急					
	消防					
	高速管理車両					
	警察活動					
	警備					
	タクシー					
パトロールエリア設定	ON	ON	ON			
GPS警報設定	W オービス	OFF	OFF	距離 : 500m	設定内容を任意で変更できます。	
	速度監視路線			距離 : 3km		
	オービス警報	ON	ON	ON		
	取締ポイント / 小型オービス					
	白バイ警戒エリア / 速度警戒ポイント					
	ゾーン 30					
	信号無視取締機ポイント					
	過積載取締機ポイント					
	駐車監視エリア	サイレント	ON			
	警察署エリア					
	交番エリア					
	高速道路交通警察隊エリア					
	事故ポイント					
	ヒヤリハット地点					
	N システム		OFF			OFF
	SA/PA/HO					
	道の駅 / 海の駅ポイント					
	ハイウェイラジオ					
	急カーブポイント					
	トンネルポイント					
	分岐合流ポイント					
	県境ポイント					
	消防署エリア					
	スクールエリア					
	逆走お知らせポイント					
	踏切一時停止ポイント					
	冠水エリア					
	ラウンドアバウト					

便利な機能

設定操作

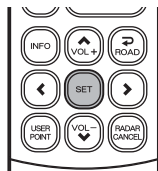
設定方法

下記手順で、各種設定の変更ができます。

- ※『チャララン』マニュアルモードにしてください』とエラー音が鳴り、設定変更ができない場合は、おまかせ設定をマニュアルモード(⇒P56)に設定してから設定変更をしてください。
- ※ 約 30 秒間操作を行わないと、自動的に待機画面に戻ります。(それまで変更した設定内容は保存されます)

例：N システムの設定を【OFF】に設定変更するには・・・

1. リモコンの  を長押しして
メインメニュー画面を表示させます。



2.  で【警報設定】を選択し、
 で決定します。



3. 【GPS 警報設定】が選択されているので
 で決定します。



4.  または  で【N システム設定】を表示させます。



5.  または  で【OFF】を選択し、
 で決定します。

・ 現在の設定表示、内容が選択した状態に変更されていれば設定完了です。



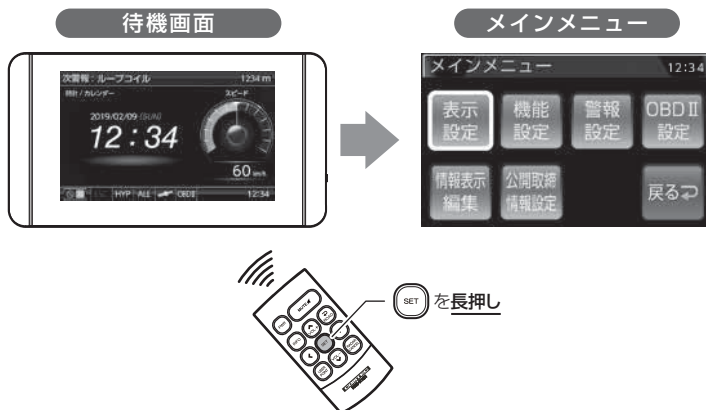
6.  を 3 回短押しまたは長押しして待機画面に戻る。

・ 続けて別項目を設定することもできます。



設定内容一覧

メインメニュー



設定	内容	参照ページ
表示設定	各種表示の設定を行います。	⇒ P64
機能設定	各種機能の設定を行います。	⇒ P68
警報設定	各種警報の設定を行います。	
	GPS 警報設定	⇒ P79
	レーダー警報設定	⇒ P97
	レーザー警報設定	⇒ P98
	無線警報設定	⇒ P98
OBD II 設定	OBD II の設定を行います。	⇒ P105
情報表示編集	データの編集や表示を行います。	
	ユーザーポイント編集	⇒ P41
	警報キャンセル解除	⇒ P45
	レーダー/レーザーキャンセル解除	⇒ P43
	パスメモリ解除	⇒ P46
	データ情報	⇒ P47
公開取締情報設定	公開取締情報の設定を行います。	⇒ P52,53

設定操作

- ・ おまかせ設定 (⇒ P56) が、おまかせ 1、おまかせ 2、またはオールオンモードに設定されている場合、警報設定 (GPS 警報 / 無線警報) の変更はできません。
- ・ 表内の【太字】は初期設定です。

表示設定一覧

設定項目	内容
オービス警報表示設定 (⇒ P64)	【ナビゲーションスコープ】 / スマート / イラスト
その他警報表示設定 (⇒ P66)	【スタンダード】 / シンプル / スマート / イラスト
ユーザーフォト設定 (⇒ P36,67)	【OFF】 / フォト 1 / フォト 2 / フォト 3 / AT
オープニング画像設定 (⇒ P36,67)	【標準】 / ユーザー
ディマー設定 (⇒ P67)	OFF / 照度センサー / 時間 / 【AUTO】
明るさ (昼間) 設定 (⇒ P67)	1 / 2 / 【3】 / 4
明るさ (夜間) 設定 (⇒ P67)	1 / 【2】 / 3 / 4

機能設定一覧

設定項目	内容
ロードセレクト設定 (⇒ P55)	CTY / HWY / ALL / [AUTO]
オービス接近警報設定 (⇒ P68)	[固定] / 速度連動
セーフティードライブサポート設定 (⇒ P69)	[OFF] / 鈍感 / やや鈍感 / やや敏感 / 敏感
ASC 設定 (⇒ P70)	LO / HI / S-HI / HYP / [AT]
LSC 設定 (⇒ P69)	OFF / [ON] / ALL ON
オートボリュームダウン設定 (⇒ P71)	OFF / [ON]
エフェクト設定 (⇒ P72)	[OFF] / エフェクト 1 / エフェクト 2
オービス接近警報音設定 (⇒ P71)	[BZ1] / BZ2 / BZ3 / NA / ユーザー
レーダー (X バンド) 警報音設定 (⇒ P71)	[BZ1] / BZ2 / BZ3 / NA / ユーザー
レーダー (K バンド) 警報音設定 (⇒ P71)	BZ1 / [BZ2] / BZ3 / NA / ユーザー
レーザー警報音設定 (⇒ P71)	[BZ1] / BZ2 / BZ3 / NA / ユーザー
SA/PA/HO 案内設定 (⇒ P71)	[OFF] / GS / EV
オープニング音設定 (⇒ P74)	OFF / [ON] / ユーザー
操作音設定 (⇒ P74)	OFF / [ON]
お知らせ設定 (⇒ P74)	[OFF] / ON
時報設定 (⇒ P75)	OFF / [ボイス + チャイム] / ボイス / チャイム
アナウンス設定 (⇒ P75)	男性 / [女性 1] / 女性 2
おまかせ設定 (⇒ P75)	おまかせ 1 / おまかせ 2 / オールオン / [マニュアル]
セーフモード設定 (⇒ P76)	OFF / [ON]
車両総重量設定 (⇒ P77)	軽自 / [小型] / 中型 / 大型 / 入力
表示速度補正設定 (⇒ P78)	[OFF] / -10% / -5% / +5% / +10%
タイヤ空気圧低下お知らせ設定 (⇒ P78)	[OFF] / ON

設定操作

警報設定一覧（GPS 警報設定）

設定項目	内容
オービス警報設定（⇒ P79）※ 1	OFF / [ON]
W オービス設定（⇒ P80）	OFF / [500m] / 1km / 1.5km
速度監視路線設定（⇒ P81）	[OFF] / 3km / 4km / 5km
可搬式 / 半可搬式小型オービス設定（⇒ P79）	OFF / [ON]
取締ポイント設定（⇒ P82）	OFF / [ON]
速度警戒ポイント設定（⇒ P83）	OFF / [ON]
信号無視取締機ポイント設定（⇒ P84）	OFF / [ON]
過積載取締機ポイント設定（⇒ P84）	OFF / [ON]
白バイ警戒エリア設定（⇒ P85）	OFF / [ON]
警察署エリア設定（⇒ P85）	OFF / [ON]
交番エリア設定（⇒ P86）	OFF / [ON]
高速道路交通警察隊エリア設定（⇒ P86）	OFF / [ON]
事故ポイント設定（⇒ P86）	OFF / [ON]
ヒヤリハット地点設定（⇒ P87）	OFF / [ON]
急カーブ設定（⇒ P88）	OFF / [ON]
トンネルポイント設定（⇒ P88）	OFF / [ON]
逆走お知らせ設定（⇒ P89）	OFF / [ON]
N システム設定（⇒ P90）	OFF / [ON]
ハイウェイラジオ受信エリア設定（⇒ P90）	OFF / [ON]
SA/PA/HO 設定（⇒ P91）	OFF / [ON]
道の駅 / 海の駅設定（⇒ P92）	OFF / [ON]
県境設定（⇒ P92）	OFF / [ON]
分岐 / 合流設定（⇒ P93）	OFF / [ON]
駐車監視エリア設定（⇒ P93）	OFF / [ON] / サイレント ※ 2
ゾーン 30 設定（⇒ P94）	OFF / [ON] / サイレント ※ 2
スクールエリア(高・中・小・幼 / 保)設定(⇒ P95)	OFF / [ON]
消防署エリア設定（⇒ P95）	OFF / [ON]
踏切一時停止ポイント設定（⇒ P95）	OFF / [ON] / サイレント ※ 2
冠水エリア設定（⇒ P96）	OFF / [ON]
ラウンドアバウト設定（⇒ P96）	OFF / [ON]
誤警報キャンセルエリア設定（⇒ P96）	OFF / [ON]

※ 1 OFF を選択すると確認画面が表示されます。

※ 2 画面表示のみで音声アナウンスは行いません。

警報設定一覧（レーダー警報設定）

設定項目	内容
Xバンド受信設定（⇒ P97）※ 3	OFF / LOW / [HIGH]
Kバンド受信設定（⇒ P97）※ 3	OFF / [LOW] / HIGH
対向車線オービスキャンセル設定（⇒ P97）	OFF / [ON]

※ 3 OFF を選択すると確認画面が表示されます。

警報設定一覧（レーザー警報設定）

設定項目	内容
レーザー警報設定（⇒ P98）※ 4	OFF / [ON]

※ 4 OFF を選択すると確認画面が表示されます。

警報設定一覧（無線警報設定）

設定項目	内容
カーロケ無線設定（⇒ P99）	OFF / LOW / [HIGH]
350.1MHz 無線設定（⇒ P100）	OFF / LOW / [HIGH]
デジタル無線設定（⇒ P100）	OFF / LOW / [HIGH]
署活系無線設定（⇒ P100）	OFF / LOW / [HIGH]
ワイド無線設定（⇒ P101）	OFF / LOW / [HIGH]
取締特小無線設定（⇒ P101）	OFF / LOW / [HIGH]
警察活動無線設定（⇒ P101）	OFF / LOW / [HIGH]
警察ヘリテレ無線設定（⇒ P102）	OFF / LOW / [HIGH]
パトロールエリア設定（⇒ P102）	OFF / [ON]
新救急無線設定（⇒ P103）	OFF / LOW / [HIGH]
消防ヘリテレ無線設定（⇒ P102）	OFF / LOW / [HIGH]
消防無線設定（⇒ P103）	OFF / LOW / [HIGH]
レッカー無線設定（⇒ P103）	OFF / LOW / [HIGH]
高速管理車両無線設定（⇒ P104）	OFF / LOW / [HIGH]
警備無線設定（⇒ P104）	OFF / LOW / [HIGH]
タクシー無線設定（⇒ P104）	OFF / LOW / [HIGH]

設定項目

表示設定

オービス警報表示設定

メインメニュー

表示設定

オービス警報表示設定

詳しい設定操作は
P58を参照ください。

- ・オービス警報画面を ナビゲーションスコープ / スマート / イラスト から選択できます。
- ・お買い上げ時は、【ナビゲーションスコープ】に設定されています。

■ ナビゲーションスコープ表示

オービス（GPS）警報時に実際の地図を表示して対象オービスと自車位置をわかりやすく表示します。

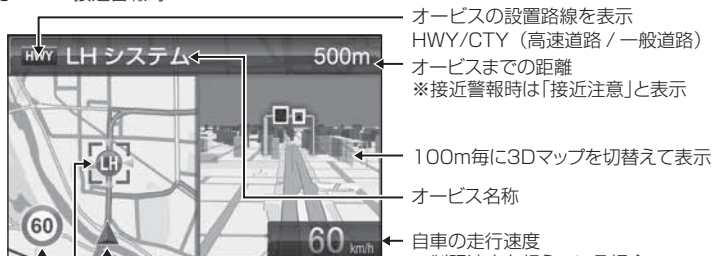
●2km警報（高速道路のみ）



制限速度/CAUTION表示

※制限速度情報が無い場合はCAUTIONマークを表示

●1km～接近警報時



自車位置を表示

対象オービスをアイコンで表示

制限速度/CAUTION表示

※制限速度情報が無い場合はCAUTIONマークを表示

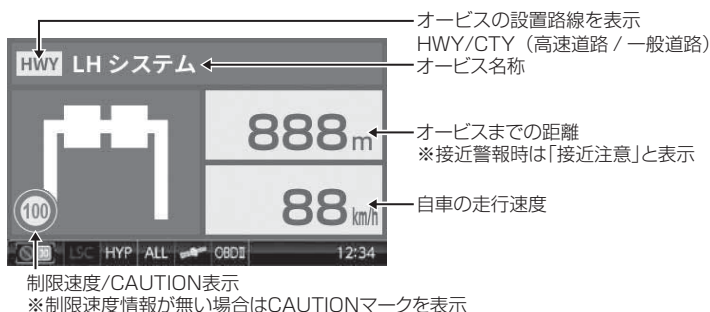
■ スマート表示

次警報予測表示エリアにオービス警報を表示します。



■ イラスト表示

全画面でオービス警報をわかりやすく表示します。



設定項目

その他警報表示設定

メインメニュー ▶

表示設定 ▶

オービス警報表示設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・各警報画面の表示方法を スタンダード / シンプル / スマート / イラスト から選択できます。
- ・お買い上げ時は、【スタンダード】 に設定されています。

設定	内容	表示画面
スタンダード表示	警報内容を 3D でグラフィカルに表示します。	
シンプル表示	警報内容をワイヤーフレームでシンプルに表示します。	
スマート表示	警報内容を次警報表示エリアに表示します。	
イラスト表示	警報内容を全画面でわかりやすく表示します。	

ユーザーフォト設定

メインメニュー ▶

表示設定 ▶

ユーザーフォト設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

microSD カードの『userphoto』フォルダー内に任意の画像を保存し、設定を行うことで待機画面の壁紙として表示することができます。(⇒ P36)

オープニング画像設定

メインメニュー ▶

表示設定 ▶

オープニング画像設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

microSD カードの『opening』フォルダー内に任意の画像を 1 枚保存し、設定を行うことで起動時に表示することができます。(⇒ P36)

ディマー設定

メインメニュー ▶

表示設定 ▶

ディマー設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・オートディマー機能 (⇒ P25) の設定を、照度センサー / 時間 / AUTO / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。
- [照度センサー] 周囲の明るさを検知して、液晶ディスプレイの明るさを切替えます
- [時間] 時刻で液晶ディスプレイの明るさを切替えます
- [AUTO] 照度センサーと時刻で液晶ディスプレイの明るさを切替えます
- [OFF] 常に [明るさ (昼間) 設定] (⇒ P25) で設定した明るさで液晶ディスプレイを表示します

👉 アドバイス

- ・【照度センサー】に設定していると、取付場所によっては常にオートディマー機能が作動する事があります。その場合、設定を【時間】または【OFF】に切替えて使用してください。
- ・ディマー設定を【OFF】にすると常に [明るさ (昼間) 設定] で設定した明るさで表示されます。

明るさ設定

メインメニュー ▶

表示設定 ▶

明るさ (昼間) 設定

メインメニュー ▶

表示設定 ▶

明るさ (夜間) 設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・昼間と夜間のディスプレイの明るさの設定を、4 段階から選択することができます。(⇒ P25)
- ・お買い上げ時は、明るさ (昼間) が【3】、明るさ (夜間) が【2】に設定されています。

設定項目

機能設定

オービス接近警報設定

メインメニュー

機能設定

オービス接近警報設定

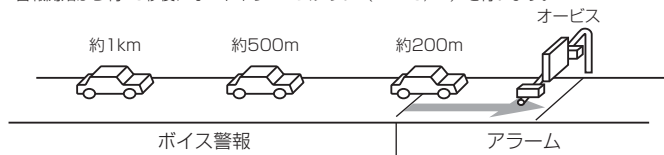
詳しい設定操作は
P58を参照ください。

- ・オービス接近アラームを行う距離を、オービス設置路線の制限速度および自車の走行速度によって切替えることができます。また、常に同じ距離でオービス接近アラームを行うように設定することもできます。
- ・お買い上げ時は、【固定】に設定されています。

■固定

200m地点からアラームによる警報を行います。

※警報開始から約10秒後にオートボリュームダウン(⇒P23,71)を行います。



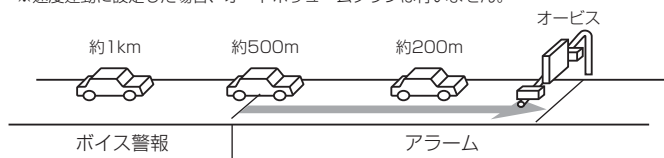
■速度連動

・500m地点通過時の速度が制限速度を超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行います。

・制限速度以下の場合、固定設定と同様200m地点からアラームによる警報を行います。

・制限速度情報が登録されていない場合は、一般道路：50km/h、高速道路：80km/hを超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行います。

※速度連動に設定した場合、オートボリュームダウンは行いません。



速度連動に設定した場合、以下のように警報を行います。

制限速度情報	道路種類	走行速度	警報開始距離	
			500m 手前	200m 手前
登録あり	高速道路 / 一般道路	制限速度超過	アラーム	アラーム継続
		制限速度以下	ボイス警報	アラーム
登録なし	高速道路	80km/h 超過	アラーム	アラーム継続
		80km/h 以下	ボイス警報	アラーム
	一般道路	50km/h 超過	アラーム	アラーム継続
		50km/h 以下	ボイス警報	アラーム

セーフティードライブサポート設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

セーフティードライブサポート設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・急加速や急減速など、一定以上の「G（加速・減速）」を検出すると音声でお知らせする機能です。安全運転の目安にしてください。
- ・感度を 鈍感 / やや鈍感 / やや敏感 / 敏感 / OFF の 5 段階から選択できます。
- ・お買い上げ時の感度は、【OFF】に設定されています。

状況	アナウンス内容
左右方向に G（急ハンドル）を検出した場合	急ハンドルを検知しました。
後方向に G（急加速）を検出した場合	急発進を検知しました。
前方向に G（急減速）を検出した場合	急ブレーキを検知しました。

LSC 設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

LSC 設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・LSC 機能とは、ロー・スピード・キャンセルの略称で、渋滞などで低速走行時に警報音を自動的にミュートする機能です。
 - ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。
- [ON] 低速走行時に GPS 警報、レーダー / レーザー警報の警報音をミュート
- [ALL ON] 低速走行時に GPS 警報、レーダー / レーザー警報、および無線警報の警報音をミュート
- [OFF] 走行速度に関係なく警報音を鳴らす

機能	動作内容
LSC 機能 (ロー・スピード・キャンセル)	自車の走行速度が 30km/h 未満の場合、警報音をミュートする

● LSC マークについて

LSC 機能の作動を 2 段階表示でディスプレイにて確認することができます。

状態	走行状態	アイコン表示	警報
LSC	停車中～ 30km/h		しない
	30km/h 以上		する
LSC 機能を OFF または OBD II アダプター未接続で衛星を受信していない時			する

設定項目

ASC 設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

ASC 設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・ASC 機能とは、オート・センシティブ・コントロールの略称で、[AT] に設定すると、低速走行中（渋滞など）は受信感度を下げて警報音をミュート（消音）し、高速走行中はレーダーの受信感度を上げて警報しやすくします。
※警報画面表示は行います。
- ・お買い上げ時は、【AT】に設定されています。

● AUTO 設定

[AT] に設定することで、走行する速度によってレーダーの受信感度を自動的に調節します。

車両状態	 信号待ち、低速走行時など	 走行中
受信感度	LOW	LOW ⇄ HI ⇄ S-HI ⇄ HYPER と車速に応じて受信感度に変化

機能	内容	走行速度	受信感度
ASC 機能 (オート・センシティブ・コントロール)	自車の走行速度に合わせて設定を切替える	30km/h 未満	LOW
		30km/h ~ 60km/h 未満	HI
		60km/h ~ 80km/h 未満	S-HI
		80km/h 以上	HYPER

※ OBD II アダプター未接続で衛星を受信できない場合は、受信感度が [HYPER] に固定されます。

● マニュアル設定

マニュアルに設定することで、受信感度を固定することができます。
下記表を参考に、最適な受信感度を設定してください。

受信感度	適切な走行場所	走行状態	表示アイコン
LOW	市街地	低速走行	
HI	郊外地	中速走行	
S-HI	郊外地・高速道路	中・高速走行	
HYPER	高速道路	高速走行	

オートボリュームダウン設定

メインメニュー ▶ 機能設定 ▶ オートボリュームダウン設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・オートボリュームダウン機能 (⇒ P23) の動作を ON / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

各種警報音設定

メインメニュー ▶ 機能設定 ▶ オービス接近警報音設定

メインメニュー ▶ 機能設定 ▶ レーダー (Xバンド) 警報音設定

メインメニュー ▶ 機能設定 ▶ レーダー (Kバンド) 警報音設定

メインメニュー ▶ 機能設定 ▶ レーザー警報音設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・レーダー (X/K バンド) 警報、レーザー警報およびオービス接近時の警報音をブザー 1 / ブザー 2 / ブザー 3 / ユーザー / ナレーションのいずれかで鳴らすことができます。
- ・お買い上げ時、オービス接近警報音は【BZ1】、レーダー (X バンド) 警報音は【BZ1】、レーダー (K バンド) 警報音は【BZ2】に設定されています。
- ・レーザー警報音は他の警報と違う固有の警報音です。お買い上げ時は、【BZ1】に設定されています。

[BZ1・2・3 (ブザー)]... 警報音をブザーで鳴らします

[ユーザー]..... 警報音をお好きな音楽データで鳴らします (⇒ P38)

[NA (ナレーション)] 警報を音声アナウンスでお知らせします

SA/PA/HO 案内設定

メインメニュー ▶ 機能設定 ▶ SA/PA/HO 案内設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・サービスエリア、パーキングエリア、ハイウェイオアシスに併設された給油所、EV 急速充電スタンドの案内を行います。案内内容に関しては⇒ P91 をご参照ください。
- ・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

[OFF] SA/PA/HO の案内のみ行います

[GS] 給油所を案内します

[EV] EV 急速充電スタンドを案内します

設定項目

エフェクト設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

エフェクト設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・警報時の効果音と音声アナウンスの組み合わせを OFF / エフェクト 1 / エフェクト 2 から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

項 目		OFF (初期設定)	エフェクト 1	エフェクト 2
GPS 警報	オービス	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス
	W オービス			
	速度監視路線			
	可搬式 / 半可搬式小型オービス			
	取締ポイント			
	速度警戒ポイント			
	信号無視取締機ポイント			
	過積載取締機ポイント			
	白バイ警戒エリア			
	警察署エリア			
	交番エリア			
	高速道路交通警察隊エリア			
	事故ポイント			
	ヒヤリハット地点			
	急カーブポイント			
	トンネルポイント			
	逆走お知らせポイント			
	N システム			
	ハイウェイラジオ受信エリア			
	SA/PA/HO			
	道の駅 / 海の駅			
	分岐・合流ポイント			
	駐車監視エリア			
	ゾーン 30			
	スクールエリア			
	消防署エリア			
	踏切一時停止ポイント			
	冠水エリア			
	ラウンドアバウト			
	県境ポイント		効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス

項 目		OFF（初期設定）	エフェクト 1	エフェクト 2
無線 警報	カーોક無線	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
	350.1 無線			
	デジタル無線			
	署活系無線			
	ワイド無線			
	取締特小無線			
	警察活動無線			
	警察ヘリテレ無線			
	パトロールエリア			
	新救急無線			
	消防ヘリテレ無線			
	消防無線			
	レッカー無線			
	高速管理車両無線			
	警備無線			
	タクシー無線			

設定項目

オープニング音設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

オープニング音設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・ オープニング効果音を ON / OFF / ユーザー から選択することができます。
(⇒ P38)
- ・ お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

操作音設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

操作音設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・ 操作時の確認音の ON / OFF を設定することができます。
- ・ お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

お知らせ設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

お知らせ設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・ 電源 ON 時のあいさつアナウンスや衛星受信・未受信時のアナウンスなどの ON / OFF を設定することができます。
- ・ お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

◇ ON/OFF されるアナウンス

状態			アナウンス内容
衛星受信			衛星を受信しました
衛星未受信			衛星を受信できません
起動後、2 時間経過			運転時間が 2 時間になりました そろそろ休憩してください
走行エリア (⇒ P55) の切替アナウンス (オートモード設定時)			(ハイウェイ / シティ / オール) モードに 切替えます
あいさつ アナウンス	起 動 時 刻	4:00 ~ 9:59	おはようございます
		10:00 ~ 17:59	こんにちは
		18:00 ~ 3:59	こんばんは



アドバイス

走行エリアの切替アナウンスは、すべての切替時にアナウンスを行うものではありません。場所によりアナウンスを行わずに走行エリアの切替のみを行う場合があります。

時報設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

時報設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・時報をボイス+チャイム / ボイス / チャイム / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ボイス+チャイム】に設定されています。

アナウンス設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

アナウンス設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・アナウンス音声を男性 / 女性 1 / 女性 2 から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【女性 1】に設定されています。

おまかせ設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

おまかせ設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・各種警報の設定を一括で変更することができます。(⇒ P56)
- ・お買い上げ時は、【マニュアル】に設定されています。

設定項目

セーフモード設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

セーフモード設定

詳しい設定操作は
P58を参照ください。

- ・セーフティーウィーク期間中に音声アナウンスと画面表示でお知らせする機能です。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

ON.....セーフティーウィーク期間中に電源を入れると音声アナウンスと画面表示でお知らせを行います。

OFF.....セーフティーウィーク期間中でも音声アナウンスと画面表示は行いません。

セーフティーウィーク	期間 (※)	アナウンス / 表示画面
春の交通安全運動期間	4月6日～4月15日 ※統一地方選挙のある年は 5月11日～5月20日 に変更となります。	春の交通安全運動期間です 
秋の交通安全運動期間	9月21日～9月30日	秋の交通安全運動期間です 
年末年始取締強化運動期間	12月15日～1月5日	年末年始取締強化運動期間です 

※ 交通安全運動期間は原則として上記期間ですが、都合により変更となる場合があります。

車両総重量設定

メインメニュー

機能設定

車両総重量設定

詳しい設定操作は
P58を参照ください。

- ・車両総重量を設定すると、画面で自車のおおよその馬力を表示することができます。
- ・下記表を参考に自車の車両総重量に近い設定を選択してください。
- ・お買い上げ時は、【小型車】に設定されています。

設 定	車両総重量の目安
軽自動車	～ 1250kg
小型車	1251 ～ 1750kg
中型車	1751 ～ 2250kg
大型車	2251kg ～

重量を入力して設定する

車検証などに記載されている車両総重量を入力して設定してください。

1. 【入力】を選択する。



2. 数字をタッチして車両重量を入力し、【登録】を選択する。



3. 入力した車両重量が左上の登録重量に表示される。



⚠ 注意

規定外の重量を入力した場合、右記エラー画面が表示されます。
車両重量は 100kg ～ 5000kg の範囲で入力してください。

ERROR
車両重量は 100kg ～ 5000kg の
範囲で入力を行ってください。

設定項目

表示速度補正設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

表示速度補正設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・表示速度を -10% / -5% / +5% / +10% の範囲で補正する機能です。
- ・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

タイヤ空気圧低下お知らせ設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

タイヤ空気圧低下お知らせ設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・タイヤ空気圧低下のお知らせを ON / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

- ・別売オプションの OBD II アダプター OBD2-R3 と対応車両を接続し、設定を ON にした時のみ、本機能を使用できます。
- ・本機能は、タイヤ 4 本のうち、パンクなどにより 1 本のタイヤ空気圧が低下した場合にお知らせする機能のため、空気圧が 4 本とも均等に低下した場合はお知らせできません。
- ・タイヤの種類（ランフラットタイヤなど）や扁平率により、1 本のタイヤ空気圧が低下している場合でも検出できない場合があります。あらかじめご了承ください。

GPS 警報設定



オービス警報設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ オービス警報設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・オービス警報 (⇒ P26) の動作を ON / OFF から選択することができます。
- ・OFF を選択すると確認画面が表示されます。変更する場合は【実行】を選択してください。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

可搬式 / 半可搬式 小型オービス設定



メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 可搬式 / 半可搬式 小型オービス設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・小型オービスの取締りポイントに接近すると、可搬式小型オービスか半可搬式小型オービスを識別してお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	距離	アナウンス	アイコン
一般道	400m	この先 一般道 [可搬式 / 半可搬式] 小型オービスにご注意ください。	可搬式 
高速道	600m	この先 高速道 [可搬式 / 半可搬式] 小型オービスにご注意ください。	半可搬式 

設定項目



W オービス設定

メインメニュー ▶

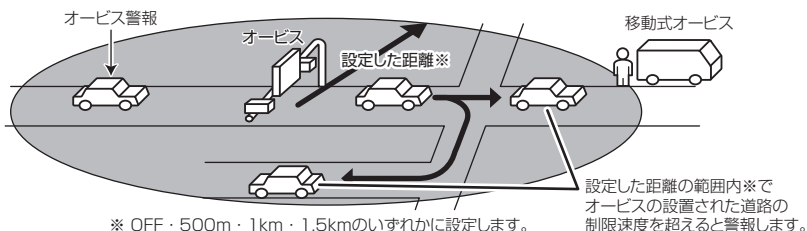
警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

W オービス設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・一般道路上のオービスポイントを通過後、設定した距離の範囲内でオービスの設置された道路の制限速度以上で走行するとお知らせします。
- ・オービスポイント通過後の距離は 500m / 1km / 1.5km / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【500m】に設定されています。



アナウンス

この先ダブルオービスにご注意ください。



アドバイス

- ・設定した距離の範囲内で信号などにより停止（5km/h 以下）した場合、再度オービスの設置された道路の制限速度を超えると 3 回まで警報します。
- ・オービス警報キャンセルポイントに設定されているオービスポイントでは、ダブルオービス警報もキャンセルされます。
- ・オービス通過後、設定範囲内であれば車両の進行方向にかかわらず、オービスの設置された道路の制限速度を超えればダブルオービスの警報を行います。



速度監視路線設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

速度監視路線設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・オービスポイントの手前であらかじめお知らせします。
- ・3km / 4km / 5km / OFF から選択する事ができ、お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

アナウンス

この先 高速道 速度監視路線です。

※ 走行エリア (⇒ P55) がシティーモード以外の時に有効です。



アドバイス

トンネルや分岐、合流により、設定した距離前後で案内する場合があります。



取締ポイント設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

取締ポイント設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・過去に検問や取締りの事例があるポイントがあらかじめ本機に登録しており、取締ポイントに接近すると約 200m ~ 1km の間で注意をお知らせし、ポイントから離れた時に回避をお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

[速度取締り] ネズミ捕りなどの取締りをおもに行なっているポイント

[検問取締り] 飲酒 / シートベルト / 携帯電話などの取締りをおもに行なっているポイント

[交通取締り] 一時停止無視や信号無視などの取締りをおもに行なっているポイント

[その他取締り] 上記以外の取締りを行なっているポイント ※高速道路上の取締ポイントはその他取締りとして警報を行います。

[重点取締り] 上記取締ポイントが 2 つ重なっている場合に警報

[最重点取締り] 上記取締ポイントが 3 つ以上重なっている場合に警報

状況	アナウンス
速度 / 検問 / 交通 /	この先 一般道 [速度 / 検問 / 交通] 取締りにご注意ください。
重点 / 最重点	この先 一般道 [重点 / 最重点] 取締ポイントがあります。 ご注意ください。
その他	この先 (高速道 一般道) 取締りにご注意ください。
回避	[速度 / 検問 / 交通 / 重点 / 最重点] (※ 1) 取締りを回避しました。

※ 1 その他取締り警報時は種別のアナウンスを行いません。



アドバイス

取締ポイントの回避警報は他の警報と重なった場合、他の警報が優先され、回避警報を行わない場合があります。

《取締アイコン一覧》



速度・移動式オービス取締り



過積載取締り



飲酒取締り



通行区分違反取締り



シートベルト・携帯電話取締り



右折禁止取締り



一時停止取締り



歩行者用道路徐行違反取締り



信号無視取締り



その他取締り

速度警戒ポイント設定



メインメニュー

警報設定

GPS 警報設定

速度警戒ポイント設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・高速道路の制限速度が切り替わる場所で制限速度をお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 制限速度は〇〇 km です。
[速度超過 / 取締] に ご注意ください。

※ 走行エリア (⇒ P55) がシティーモード以外の時に有効です。

全ての制限速度が切り替わる場所で案内を行うわけではありません。



信号無視取締機ポイント設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 信号無視取締機ポイント設定 詳しい設定操作は P58 を参照ください。

- ・信号無視取締機に接近（約 200m ～ 600m）するとお知らせします。
※信号無視取締機：信号を無視して走行した違反車両の様子を撮影・記録する装置
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 一般道 信号無視取締機にご注意ください。

※ 走行エリア（⇒ P55）がハイウェイモード以外の時に有効です。



過積載取締機ポイント設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 過積載取締機ポイント設定 詳しい設定操作は P58 を参照ください。

- ・過積載取締機に接近（約 200m ～ 600m）するとお知らせします。
※過積載取締機：車両の積載量を無視して走行した違反車両を撮影・記録する装置
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先（高速道 一般道）過積載取締機にご注意ください。



白バイ警戒エリア設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

白バイ警戒エリア設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・本機に登録されている白バイ警戒エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	アナウンス
通常	この先 白バイ取締りにご注意ください。
重点	この付近 白バイ重点警戒エリアです。取締りにご注意ください。

アドバイス

- ・白バイ重点警戒エリアは白バイ警戒エリア警報を行なったあと、一定の無線を受信した際に警報を行います。
- ・LSC 機能（⇒ P69）の設定が【ON】で LSC 機能が作動中の場合、白バイ警戒エリアの警報音は LSC 機能によってミュートされますが、白バイ重点警戒エリアの警報は無線による警報のため、ミュートされません。
※ LSC 機能の設定が【ALL ON】で LSC 作動中の場合は、白バイ警戒エリア、白バイ重点警戒エリアともに警報音がミュートされます。

設定



警察署エリア設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

警察署エリア設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・本機に登録されている警察署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス
この付近 警察署があります。

※ 走行エリア（⇒ P55）がハイウェイモード以外の時に有効です。

設定項目



交番エリア設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

交番エリア設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・本機に登録されている交番付近に接近（約 200m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 交番があります。

※ 走行エリア（⇒ P55）がハイウェイモード以外の時に有効です。



高速道路交通警察隊エリア設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

高速道路交通警察隊エリア設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・本機に登録されている高速道路交通警察隊エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 高速道路交通警察隊エリアです。



事故ポイント設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

事故ポイント設定

詳しい設定操作は P58 を
参照ください。

- ・本機に登録されている事故多発ポイントに接近（約 300m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先（^{高速道}一般道）事故多発地点です。



ヒヤリハット地点設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

ヒヤリハット地点設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・本機に登録されているヒヤリハット地点に接近（約 1km）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 高速道 ヒヤリハット地点です。
安全運転を心がけましょう。

※ 走行エリア（⇒ P55）がシティーモード以外の時に有効です。



アドバイス

高速道路上の事故が発生しやすい箇所や、運転に注意すべき箇所をヒヤリハット地点として登録しています。

《ヒヤリハットアイコン一覧》



下り坂



長い下り坂



急な下り坂



右カーブ



左カーブ



連続カーブ



急カーブ



トンネル、橋梁



分岐合流



事故多発地点



渋滞多発地点



重大事故発生地点



わき見、居眠り注意



凍結、降雪時注意



その他注意

設定項目



急カーブ設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

急カーブ設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・本機に登録されている急カーブ付近に接近（約 300m）すると、お知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 高速道（※ 1）急カーブです。

- ※ 走行エリア（⇒ P55）がシティーモード以外の時に有効です。
- ※ 1 カーブの状況に応じて、右、左、連続のいずれかをアナウンスします。

- ・全ての急カーブポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。



トンネルポイント設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

トンネルポイント設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・本機に登録されているトンネル付近に接近（約 1km）すると、お知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 高速道（※ 1）トンネルがあります。

- ※ 走行エリア（⇒ P55）がシティーモード以外の時に有効です。
- ※ 1 トンネルの状況に応じて、長い、連続するのいずれかをアナウンスします。

- ・全てのトンネルポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。



逆走お知らせ設定

メインメニュー

警告設定

GPS 警告設定

逆走お知らせ設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・本機に登録されている SA（サービスエリア）/PA（パーキングエリア）/HO（ハイウェイオアシス）、IC（インターチェンジ）/JCT（ジャンクション）、都市高速出口で、逆走または逆走のおそれがある場合にお知らせします。
- ・SA/PA/HO、IC/JCT、都市高速出口それぞれの動作を個別に ON/OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	動作詳細	アイコン
IC/JCT	インターチェンジやジャンクション、料金所手前の分岐 / 合流地点で本線を逆走すると警報を行います。 逆走お知らせポイントから離れるまで警報画面の表示を続けます。	逆走時 
SA/PA/HO (出入口が別方向の場合)	サービスエリアなどで停車後、サービスエリアなどの入口に向かって 10km/h 以上で走行（逆走）すると警報を行います。 逆走お知らせポイントから離れるまで警報画面の表示を続けます。	順走時  ※
アナウンス		
逆走注意 進行方向をご確認ください。		

※ 警報中に、逆方向への走行から順方向への走行になった場合、警報画面のアイコンが切替わります。

状況	動作詳細	アイコン
SA/PA/HO (出入口が同じ 方向の場合)	サービスエリアなどで停車した時に警報を行います。 その後発進し、10km/h 以上になった場合に注意喚起の ため再度警報を行います。	
都市高速出口	接近すると注意喚起のため警報を行います。	
アナウンス		
逆走に ご注意ください。		

逆走お知らせ警報中はオービス警報を行いません。ご注意ください。

※ 走行エリア（⇒ P55）および LSC の設定（⇒ P69）に関わらず、警報を行います。

設定項目



N システム /NH システム設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

N システム設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・ N システム /NH システムポイントに接近するとお知らせします。
- ・ お買い上げ時は、【ON】に設定されています。
- ※ 対向車線上の N システム / NH システムへの警報は行いません。
- ※ 衛星からの測位信号が受信できていない状態では、GPS 警報ができません。
- ※ 本製品は、NH システムを N システムとして警報を行います。



アナウンス

この先（高速道 一般道）N システムがあります。

警報を行う距離は、対象とする N システム / NH システムからの直線距離です。
道路の高低差やカーブの大きさなどによっては、実際の走行距離と異なる場合があります。



ハイウェイラジオ受信エリア設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

ハイウェイラジオ受信エリア設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・ ハイウェイラジオ受信可能エリアに接近するとお知らせします。
- ・ お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 高速道 ハイウェイラジオ受信エリアです。

※ 走行エリア（⇒ P55）がシティーモード以外の時に有効です。



SA/PA/HO 設定

メインメニュー

警告設定

GPS 警告設定

SA/PA/HO 設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・本機に登録されているサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスに接近（約 2km）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	アナウンス
SA	この先 高速道 サービスエリアがあります。
PA	この先 高速道 パーキングエリアがあります。
HO	この先 高速道 ハイウェイオアシスがあります。

※ 走行エリア（⇒ P55）がシティーモード以外の時に有効です。

■ SA/PA/HO 案内設定

機能設定の SA/PA/HO 案内設定（⇒ P71）を【GS】または【EV】に設定すると、併設されている給油所または EV 急速充電スタンドをお知らせします。

状況	アナウンス
GS 設定時	この先 高速道 給油所が併設された ※ 1 があります。 ※ 2
EV 設定時	この先 高速道 EV 急速充電スタンドが併設された ※ 1 があります。

※ 1 サービスエリア / パーキングエリア / ハイウェイオアシスのいずれかを案内します。

※ 2 営業時間中の給油所のみお知らせを行います。

■ 次に給油可能な給油所まで 50km 以上離れている場合

状況	アナウンス
GS 設定時	この先しばらく給油所はありません。燃料切れにご注意ください。

ジャンクションを挟む場合など、全ての給油所・EV 急速充電スタンドを案内するわけではありません。

設定項目



道の駅 / 海の駅設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

道の駅 / 海の駅設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・本機に登録されている道の駅や、海の駅付近に接近（約 1 km）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	アナウンス
道の駅	この付近 一般道 道の駅があります。
海の駅	この付近 一般道 海の駅があります。

※ 走行エリア（⇒ P55）がハイウェイモード以外の時に有効です。



県境設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

県境設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・県境付近に接近（約 1 km）すると、都道府県をお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス
この先（※ 1）です。

※ 1 都道府県をアナウンスします。

全ての県境で警報するわけではありません。また、山間部やトンネル出口付近など、衛星の受信が不安定な場所では警報しない場合があります。



分岐 / 合流設定

メインメニュー ▶

警告設定 ▶

GPS 警告設定 ▶

分岐 / 合流設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・本機に登録されている分岐合流付近に接近（約 500m）すると、お知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	アナウンス
分岐	この先 高速道 分岐があります。
合流	この先 高速道 合流があります。

※ 走行エリア（⇒ P55）がシティーモード以外の時に有効です。

- ・全ての分岐合流ポイントで警報するわけではありません。また、SA・PA・HO・インターチェンジからの分岐合流も警報を行いません。
- ・ジャンクションの形状によっては一つの分岐・合流ポイントで複数回警報することがあります。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。

駐車監視エリア設定



設定

メインメニュー ▶

警告設定 ▶

GPS 警告設定 ▶

駐車監視エリア設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・各警察より発表される「最重点地域」、「重点地域」を基に、弊社調査による監視（駐禁）エリアが登録されています。監視エリア付近に接近するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス
駐車監視エリアです。

- ※ 走行エリア（⇒ P55）がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ 駐車監視エリア内を走行中は待機画面内のアイコン表示部（⇒ P24）に「駐禁アイコン」が表示されます。
- ※ LSC の設定（⇒ P69）に関わらず、警報を行います。

- ・全ての駐車監視エリアで警報するわけではありません。
- ・衛星の受信状況により実際の駐車監視エリアと異なる場所で警報することがあります。



ゾーン 30 設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ **ゾーン 30 設定** 詳しい設定操作は P58 を参照ください。

- ・各警察より発表されるゾーン 30 が登録されています。ゾーン 30 付近に接近するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 ゾーン 30 です。安全運転を心がけましょう。

- ※ 走行エリア (⇒ P55) がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ ゾーン 30 内を走行中は、待機画面内のアイコン表示部 (⇒ P24) に「ゾーン 30 アイコン」が表示されます。
- ※ LSC の設定 (⇒ P69)に関わらず、警報を行います。

- ・全てのゾーン 30 で警報するわけではありません。
- ・衛星の受信状況により実際のゾーン 30 と異なる場所で警報することがあります。

👉 アドバイス

ゾーン 30 とは

生活道路における歩行者等の安全な通行を確保することを目的として、区域（ゾーン）を定めて時速 30 キロの速度規制を実施するとともに、その他の安全対策を必要に応じて組み合わせ、ゾーン内における速度抑制や、ゾーン内を抜け道として通行する行為の抑制等を図る生活道路対策です。



スクールエリア設定

メインメニュー ▶

警告設定 ▶

GPS 警告設定 ▶

スクールエリア設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・本機に登録されている幼稚園 / 保育園、小学校、中学校、高校付近を 7:00 ~ 9:00、12:00 ~ 18:00 に接近 (約 200m) するとお知らせします。
 - ・幼稚園 / 保育園、小学校、中学校、高校それぞれの動作を ON/OFF から選択することができます。
 - ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。
- ※ 土曜日、日曜日は警報を行いません。

アナウンス

この付近 スクールエリアです。安全運転を心がけましょう。

- ※ 走行エリア (⇒ P55) がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ LSC の設定 (⇒ P69)に関わらず、警報を行います。



消防署エリア設定

メインメニュー ▶

警告設定 ▶

GPS 警告設定 ▶

消防署エリア設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・本機に登録されている消防署付近に接近 (約 300m) するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 消防署があります。

- ※ 走行エリア (⇒ P55) がハイウェイモード以外の時に有効です。



踏切一時停止ポイント設定

メインメニュー ▶

警告設定 ▶

GPS 警告設定 ▶

踏切一時停止ポイント設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・本機に登録されている踏切付近に接近 (約 30m) するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 踏切があります。ご注意ください。

- ※ 走行エリア (⇒ P55) がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ LSC の設定 (⇒ P69)に関わらず、警報を行います。

設定項目



冠水エリア設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 冠水エリア設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・本機に登録されている冠水エリア付近に接近（約 100m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 冠水エリアがあります。

※ 走行エリア（⇒ P55）がハイウェイモード以外の時に有効です。



ラウンドアバウト設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ ラウンドアバウト設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・本機に登録されているラウンドアバウトに接近（約 100m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 ラウンドアバウトがあります。
進行方向をご確認ください。

※ 走行エリア（⇒ P55）がハイウェイモード以外の時に有効です。



誤警報キャンセルエリア設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 誤警報キャンセルエリア設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・レーダー波の誤警報を行う地点をあらかじめ本機に登録しており、誤警報キャンセルエリア内でレーダー波を受信した際に、自動的にミュートを行う機能です。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

レーダー警報設定

Xバンド受信設定 / Kバンド受信設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ レーダー警報設定 ▶ Xバンド受信設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ レーダー警報設定 ▶ Kバンド受信設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・レーダー警報時（⇒ P29）のレーダー波 Xバンド / Kバンドの受信設定を OFF / LOW / HIGH からそれぞれ個別に設定することができます。
- ・HIGH に設定すると警報を行いやすくなり、LOW に設定すると警報を行いくくなります。
- ・お買い上げ時は Xバンドは【HIGH】、Kバンドは【LOW】に設定されています。
- ・OFF を選択すると確認画面が表示されます。変更する場合は【実行】を選択してください。

※ OFF に設定するとレーダー波を受信しても警報を行いません。

👉 アドバイス

レーダー波 Xバンド / Kバンドとは

日本国内で取締りで使用されるレーダー波として Xバンドと Kバンドがあり、Xバンドは固定式のオービス（H システム、レーダー式オービス）やレーダー波を使用する有人式の速度取締りなど、Kバンドは小型オービスの一部で使用されています。

対向車線オービスキャンセル設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ レーダー警報設定 ▶ 対向車線オービスキャンセル設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・対向車線オービスキャンセル設定（⇒ P44）の動作を ON/OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

設定項目

レーザー警報設定

レーザー警報設定

メインメニュー

▶ 警報設定

▶ レーザー警報設定

▶ レーザー警報設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

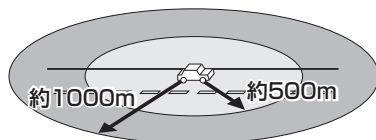
- ・レーザー警報 (⇒ P30) の動作を ON/OFF から選択することができます。
 - ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。
 - ・OFF を選択すると確認画面が表示されます。変更する場合は【実行】を選択してください。
- ※ OFF に設定するとレーザー光を受信しても警報を行いません。

無線警報設定

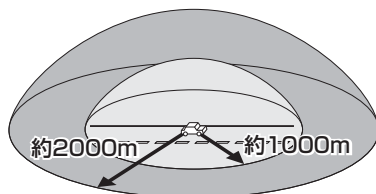
- ・本製品は、各種無線の受信感度を OFF / LOW / HIGH に設定することができます。
- ・下図の受信感度（距離）は直線見通し距離で、間に障害物が無い状態での受信距離目安です。

 ...[LOW]設定時

 ...[HIGH]設定時



カーaoke、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、
取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、
警察活動、警備、タクシーの各無線



警察/消防ヘリテレ無線

⚠ 注意

- ・放送局や無線中継局の近くを通過する時、強い電波の影響により誤作動する場合があります。また、VHF 帯の放送局の近くを通過する場合は、デジタル無線の受信をすることがあります。
- ・使用状況、走行状態、製品取付位置、周囲の環境（電波状況）によって受信感度（距離）が短くなる場合があります。

カーロケ無線設定（カー・ロケーター・システム）

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

無線警報設定 ▶

カーロケ無線設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・緊急車両に装備された GPS 受信機より算出された位置データを、各本部の車両管理センターへ定期的送信する無線です。本製品は緊急車両からの電波を受信し、音声で警報を行い緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

状況	アナウンス
遠い	カーロケ無線を受信しました。
近い	カーロケ無線を受信しました。緊急車両にご注意ください。
接近	カーロケ無線を受信しました。接近する緊急車両にご注意ください。
回避	カーロケ無線を回避しました。

⚠ 注意

- ・カー・ロケーター・システムは間欠で送信されるため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両は走行状態（緊急走行、通常走行、駐停車）によって、電波の送信時間が変化するため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両がエンジン停止時は電波の送信を行わないため、本製品での受信はできません。

※ カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない場合カーロケーター無線を受信できません。

※ カーロケーターシステムは全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在受信できる地域であっても、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますのであらかじめご了承ください。また、新システムが導入された地域ではカーロケーター無線の警報ができません。

設定項目

350.1MHz 無線設定（取締用連絡無線）

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ 350.1MHz 無線設定

詳しい設定操作は
P58を参照ください。

- ・取締用連絡無線で使用する周波数帯で、速度違反取締りやシートベルト装着義務違反取締りなどを使用することがあります。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。



アナウンス

～通話音声（デジタル信号はノイズ）～ 350.1 無線を受信しました。

デジタル無線設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ デジタル無線設定

詳しい設定操作は
P58を参照ください。

- ・各警察本部と移動局（緊急車両など）とが行う無線交信で、159MHz 帯～160MHz 帯の電波を受信します。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

状況	アナウンス
遠い	デジタル無線を受信しました。
近い	デジタル無線を受信しました。緊急車両にご注意ください。
接近	デジタル無線を受信しました。接近する緊急車両にご注意ください。

署活系無線設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ 署活系無線設定

詳しい設定操作は
P58を参照ください。

- ・パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使用している無線交信の電波を受信します。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス

署活系無線を受信しました。

ワイド無線設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ **ワイド無線設定**

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・警察専用の自動車携帯電話システムのこと。移動警察電話（移動警電）ともいいます。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

状況	アナウンス
遠い	ワイド無線を受信しました。
近い	ワイド無線を受信しました。緊急車両にご注意ください。
接近	ワイド無線を受信しました。接近する緊急車両にご注意ください。

取締特小無線設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ **取締特小無線設定**

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・シートベルト、一旦停止など取締現場では通常 350.1MHz 無線を使用しますが、取締りの連絡用などに特定小電力無線を使用する場合があります。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス
～通話音声～ 取締特小無線を受信しました。

警察活動無線設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ **警察活動無線設定**

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・機動隊が主に災害や行事に使用する無線です。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス
警察活動無線を受信しました。

設定項目

パトロールエリア設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ **パトロールエリア設定** 詳しい設定操作は P58 を参照ください。

- ・ 検問などで使用されている一定の無線電波を受信するエリアです。
- ・ お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

パトロールエリアです。ご注意ください。

アドバイス

- ・ 受信感度の調整はありません。350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、警察ヘリテレ、警察活動無線の内 2 つ以上の設定が ON になっていないと、パトロールエリア警報は行いません。
- ・ 必ず検問、取締りなどを行なっているとは限りません。

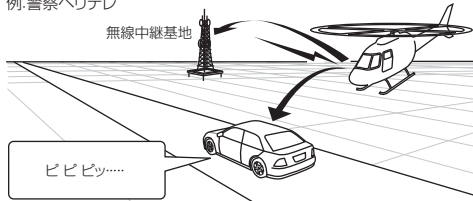
警察／消防ヘリテレ無線設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ **警察ヘリテレ無線設定**

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ **消防ヘリテレ無線設定** 詳しい設定操作は P58 を参照ください。

- ・ 警察ヘリテレは主に事件・事故などの情報収集、取締りなどの時に上空と地上とで連絡を取るために使われています。
- ・ 消防ヘリテレは火事などの事故処理や連絡用として使われています。
- ・ お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

例: 警察ヘリテレ



※一部地域又は、一部ヘリコプターにはヘリテレ無線が装備されていないため、本製品では受信できないことがあります。
※ヘリテレ無線は、ヘリコプターが電波を送信した時のみ受信することができます。
※送信電波の中継基地周辺ではヘリコプターの接近に関わらず受信することがあります。(警察ヘリテレのみ)

受信種類	アナウンス
警察ヘリテレ	～通話音声～ 警察ヘリテレ無線を受信しました。
消防ヘリテレ	～通話音声～ 消防ヘリテレ無線を受信しました。

新救急無線設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ 新救急無線設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・救急車と消防本部の連絡用無線として使用しています。主に首都圏で使用されています。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス

～通話音声～ 新救急無線を受信しました。

消防無線設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ 消防無線設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・消防車が消火活動中や移動時に連絡用として使用している無線です。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス

～通話音声～ 消防無線を受信しました。

レッカー無線設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ レッカー無線設定

詳しい設定操作は
P58 を参照ください。

- ・東名、名神の一部高速道路や一部地域でレッカー業者が駐車違反や事故処理などの時に業務用無線を使用しています。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

※ 一般の業務用無線と同じ周波数のため、地域によっては一般業務無線を受信することもあります。

アナウンス

～通話音声～ レッカー無線を受信しました。

設定項目

高速管理車両無線設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ 高速管理車両無線設定 詳しい設定操作は P58 を参照ください。

- ・東日本、中日本、西日本の高速道路株式会社が使用している業務連絡無線です。おもに渋滞や工事、事故情報などでパトロール車両と本部との連絡に使用します。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス

～通話音声～ 高速管理車両無線を受信しました。

警備無線設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ 警備無線設定 詳しい設定操作は P58 を参照ください。

- ・各地の警備会社が使用する無線です。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス

～通話音声～ 警備無線を受信しました。

タクシー無線設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ タクシー無線設定 詳しい設定操作は P58 を参照ください。

- ・各地のタクシー会社が使用する無線です。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス

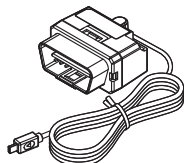
～通話音声～ タクシー無線を受信しました。

OBD II アダプター（オプション）を使用する

OBD II アダプターを使用し、取付ける

別売オプションの「OBD II アダプター」を使用することで、待機画面に車両の OBD II 情報を表示させたり、トンネル内などの衛星からの信号を受信できないような場所でも、OBD II からの速度情報により、速度表示や正確な警報を行うことができますようになります。

OBD II アダプター



OBD II アダプターを接続する際は、ディップスイッチの設定が必要です。ディップスイッチの設定方法は OBD II アダプターの取扱説明書をご確認ください。

また、『対応車両』および『車種別のディップスイッチの設定内容』は OBD II アダプター適合表をご確認ください。

● OBD II とは

On-Board Diagnostics II の略称で、車載式故障診断システムのことを言います。車両のコネクターより車両のエラーコード（本製品では表示を行いません）の他、車速や回転数等の情報を車両のセンサーから得ることができます。

● OBD II アダプターの種類

本製品は OBD2-R1 では使用できません。OBD2-R2 または OBD2-R3 をご使用ください。また表示可能な項目は使用する OBD II アダプターによって異なります。（⇒ P113 ~ 118）

△ 注意

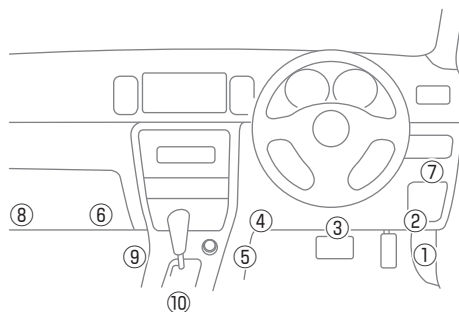
- OBD II アダプターは適合する車両のみ接続できます。また、OBD II アダプターを接続しても、車両によって表示できる情報は異なり、表示できない項目があります。詳しくは弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。
- 適合車両の場合でも、各種警告灯が点灯する場合や、装着している電装品によってはレーダー本体または車両機能が正常に動作しない場合があります。（車両 OBD に接続する他の電装品、一部ディーラーオプションのセキュリティシステムなど）
- 弊社対応製品のみ接続することができます。その他の製品に接続して発生した製品の故障、破損などに関しては一切責任を負いません。

👉 アドバイス

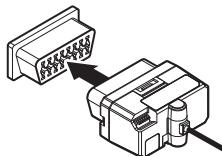
- ・ 車両により、キー OFF 後に再度本製品の電源が ON になる場合がありますが、異常ではありません。しばらくすると電源は OFF になります。
- ・ 初めて OBD II アダプターの接続を行なった際、車両によっては本製品が起動するまでに数秒～数分かかる場合があります。
- ・ ACC ON ではレーダーの電源は入りません。

OBD II アダプター（オプション）を使用する

車両 OBD II コネクター位置



番号	場所
①	アクセルペダル脇
②	運転席足元右側
③	運転席足元中央
④	運転席足元左側
⑤	センターコンソール右側
⑥	助手席足元右側
⑦	ステアリング右脇パネル裏側
⑧	助手席足元左側
⑨	センターコンソール左側
⑩	センターコンソール下



上記①～⑩の位置で車両 OBD II コネクターを探して接続を行ってください。

車両によってはカバーが付いていたり、コンソール内に存在する場合があります。

⚠ 警告

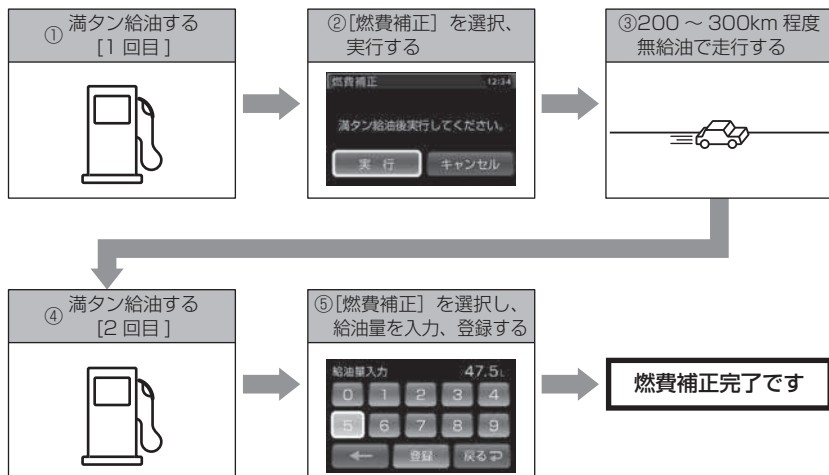
- ・アクセルやブレーキなどのペダル操作や、ハンドル操作などの運転操作の妨げになるような配線は行わないでください。事故や怪我の原因となります。
- ・ドアや車両金属部などに挟み込まないように配線を行ってください。

⚠ 注意

- ・車両 OBD II コネクターにカバーが付いている場合、OBD II アダプターを取付けることにより、カバーが閉まらなくなることがあります。
- ・OBD II アダプターを接続する際は、必ずキーを抜いた状態、または車両電源が OFF の状態で行ってください。故障の原因となります。

燃費情報を補正する

車両の燃費と本製品に表示される燃費情報に差がある場合、『燃費補正』を行うことで燃費計算を補正し、より正確な燃費情報を表示することができます。



- 実際の走行距離および給油量から計算した燃費と本製品の燃費情報は、計算方法が異なるため必ず一致するものではありません。
- 車両によって燃費情報を表示できない車両があります。詳しくは弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。

👆 アドバイス

満タン補正を行うと、補正するまでの燃費係数で算出した燃費情報（平均燃費、生涯燃費）が自動的にリセットされます。

OBD II アダプター（オプション）を使用する

補正方法

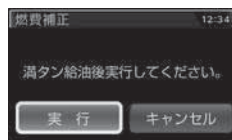
1. 1 回目の満タン給油を行います。



2. OBD II 設定メニューを開き、【燃費補正】が選択されているので  を押します。



3. 確認画面が表示されるので、 /  で【実行】を選択し、 で決定します。



4. 無給油で 200 ～ 300km 程度走行します。



5. 2 回目の満タン給油を行います。



6. OBD II 設定メニューを開き、再度【燃費補正】で  を押します。



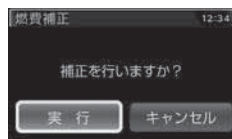
7. 確認画面が表示されるので  /  で【給油量入力】を選択し、 で決定します。



8.  /  /  /  で数字を選択して 5. の給油量を入力します。
入力後、【登録】を選択し、 で実行します。

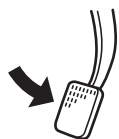


9. 確認画面が表示されるので、 /  で【実行】を選択し、 で決定することで補正完了です。



スロットルタイプを設定する

車両により、アクセルを踏んだ時にスロットル開度の数値が下がる場合があります。その場合、スロットルタイプの設定を行なってください。



アクセルを踏んだ時に



- 数値が上がり、針が時計周りに動く場合は【ノーマル】に設定
- 数値が下がり、針が反時計周りに動く場合は【リバース】に設定

数値表示部

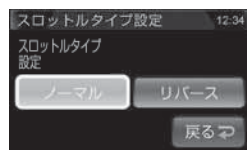
設定方法

1. OBD II 設定メニューを開き、

⬆️ / ⬇️ / ⬅️ / ➡️ で【スロットルタイプ】を選択し、Ⓜ️ を押します。



2. ⬅️ / ➡️ で【ノーマル】または【リバース】を選択し、Ⓜ️ で決定します。



3. Ⓜ️ を 3 回短押しまたは 長押し して待機画面に戻ります。

OBD II アダプター（オプション）を使用する

ハイブリッド車の出力表示を補正する

ハイブリッド車の表示項目において、表示されている数値と実際の数値が著しく異なる場合に、表示する数値の補正を行うことができます。

※ OBD2-R2/OBD2-R3 をトヨタハイブリッド車で使用した場合の一部項目のみが対象です。詳しくは表示項目詳細（⇒ P113 ～ 118）をご確認ください。

設定方法

1. OBD II 設定メニューを開き、

⬆️ / ⬇️ / ⬅️ / ➡️ で【ハイブリッドパワー補正】を選択し、Ⓢ🅔🅔 を押します。



2. ⬅️ / ➡️ で補正値を選択し、Ⓢ🅔🅔 で決定します。



3. Ⓢ🅔🅔 を 3 回短押しまたは長押しして待機画面に戻ります。

累積データを初期化する

各表示項目の累積数値に関するデータのみ初期化します。

※『平均燃費』および表示項目のタイトルに『累積』と付いている項目が対象です。

詳しくは表示項目詳細 (⇒ P113 ~ 118) をご確認ください。

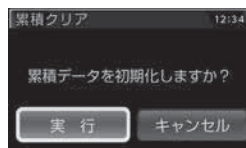
手順

1. OBD II 設定メニューを開き、

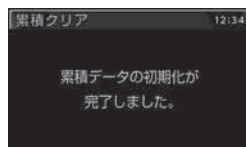
↑ / ↓ / ← / → で【累積クリア】を選択し、SET を押します。



2. 確認画面が表示されるので ← / → で【実行】を選択し、SET で決定します。



3. 効果音と画面表示がされれば初期化完了です。



OBD II アダプター（オプション）を使用する

OBD II データを初期化する

OBD II データすべてを初期化し、お買い上げ時の状態に戻します。

👆 アドバイス

- ・補正した燃費係数は初期化されません。
- ・補正した燃費係数やレーダー本体の設定、登録したポイントなど本製品のすべてのデータを初期化する場合は、オールリセット（⇒P124）を行なってください。

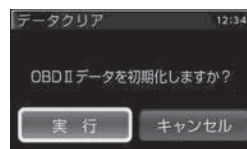
手順

1. OBD II 設定メニューを開き、

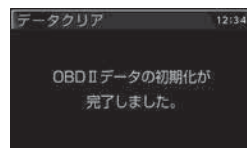
⬆️ / ⬇️ / ⬅️ / ➡️ で【データクリア】を選択、Ⓜ️ で実行します。



2. 確認画面が表示されるので ⬅️ / ➡️ で【実行】を選択し、Ⓜ️ で決定します。



3. 効果音と画面表示がされれば初期化完了です。



表示項目詳細

付属のシガープラグコードを使用して接続した場合と、別売オプションの OBD II アダプター (OBD2-R2/OBD2-R3) を使用して接続した場合で、表示できる項目が異なります。

● 項目アイコン内容

OBD II : OBD II アダプター (OBD2-R2/OBD2-R3) 接続時のみ表示を行います。

R2/R3 : OBD2-R2 または OBD2-R3 を対応車両へ接続時のみ表示を行います。

R3 : OBD2-R3 を対応車両へ接続時のみ表示を行います。

※対応車両は弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。

● クリアタイプ記号内容

△ : 電源 ON/OFF にて初期化

○ : 【累積クリア】および【データクリア】にて初期化

☆ : 【データクリア】にて初期化

カテゴリ	項目	クリアタイプ	単位	内容
時計/カレンダー	デジタル時計	—	時分	現在の時間をデジタル表示
	アナログ時計 ※ 1	—	時分	現在の時間をアナログ表示
	カレンダー	—	年月日	現在の日付を表示
スピード	スピード	—	km/h	現在の車速を表示
	最高速度	△	km/h	電源 ON から現在までの最高速度
	平均速度	△	km/h	電源 ON から現在までの平均速度
	累積平均速度	○	km/h	[平均速度] の総累積平均値
	生涯平均速度	☆	km/h	[平均速度] の総累積平均値
	一般道平均速度 ※ 2	△	km/h	電源 ON から現在までの一般道平均速度
	累積一般道平均速度	○	km/h	[一般道平均速度] の総累積平均値
	生涯一般道平均速度	☆	km/h	[一般道平均速度] の総累積平均値
	高速道平均速度 ※ 2	△	km/h	電源 ON から現在までの高速道平均速度
	累積高速道平均速度	○	km/h	[高速道平均速度] の総累積平均値
	生涯高速道平均速度	☆	km/h	[高速道平均速度] の総累積平均値
	5 秒速度	△	km/h	0km/h から加速して 5 秒後の走行速度
	平均 5 秒速度	△	km/h	[5 秒速度] の平均値
	最高 5 秒速度	△	km/h	[5 秒速度] の最高値
	60 秒速度	△	km/h	0km/h から加速して 60 秒後の走行速度
	平均 60 秒速度	△	km/h	[60 秒速度] の平均値
	最高 60 秒速度	△	km/h	[60 秒速度] の最高値

付録

カテゴリ	項目	クリアタイプ	単位	内容
燃費 / 燃料	瞬間燃費 OBD II	—	km/l	現在の燃費
	今回燃費 OBD II	△	km/l	電源 ON から現在までの平均の燃費
	平均燃費 OBD II	○	km/l	[今回燃費]の累積平均値
	生涯燃費 OBD II	☆	km/l	[今回燃費]の総累積平均値
	1 分間平均燃費 OBD II	△	km/l	一分ごとの平均燃費
	当日平均燃費 OBD II	☆	km/l	当日の平均燃費
	前日平均燃費 OBD II	☆	km/l	前日の平均燃費
	前々日平均燃費 OBD II	☆	km/l	前々日の平均燃費
	一般道平均燃費 OBD II ※ 2	△	km/l	一般道での平均燃費
	高速道平均燃費 OBD II ※ 2	△	km/l	高速道での平均燃費
	移動平均燃費 OBD II	△	km/l	走行中の平均燃費 (アイドリング時を除いた平均燃費)
	燃料流量 OBD II	—	ml/m	現在の燃料流量
	平均燃料流量 OBD II	△	ml/m	電源 ON から現在までの [燃料流量] の平均値
	最大燃料流量 OBD II	△	ml/m	電源 ON から現在までの [燃料流量] の最大値
	消費燃料 OBD II	△	L	電源 ON から現在までの消費燃料
	生涯消費燃料 OBD II	☆	L	[消費燃料]の総累積値
	当日消費燃料 OBD II	☆	L	当日の消費燃料
	前日消費燃料 OBD II	☆	L	前日の消費燃料
	前々日消費燃料 OBD II	☆	L	前々日の消費燃料
	インジェクション噴射率 OBD II	—	%	インジェクターからの燃料噴射率
	インジェクション噴射時間 OBD II	—	ms	インジェクターからの燃料噴射時間
温度	エンジン水温 OBD II	—	℃	エンジン冷却水温度
	最高エンジン水温 OBD II	△	℃	[エンジン水温]の最高値
	最低エンジン水温 OBD II	△	℃	[エンジン水温]の最低値
	エンジン油温 R3	—	℃	エンジン潤滑油温度
	最高エンジン油温 R3	△	℃	[エンジン油温]の最高値
	最低エンジン油温 R3	△	℃	[エンジン油温]の最低値
	吸気温度 OBD II	—	℃	エンジン吸入空気温度
	最高吸気温度 OBD II	△	℃	[吸気温度]の最高値
	最低吸気温度 OBD II	△	℃	[吸気温度]の最低値
	外気温度 OBD II ※ 3	—	℃	車外の気温
	最高外気温度 OBD II	△	℃	[外気温度]の最高値
	最低外気温度 OBD II	△	℃	[外気温度]の最低値
車両情報	エンジン回転数 OBD II	—	rpm	エンジン回転数
	平均エンジン回転数 OBD II	△	rpm	[回転数]の平均値
	最高エンジン回転数 OBD II	△	rpm	[回転数]の最高値
	スロットル開度 OBD II ※ 4	—	%	現在のスロットル開度
	平均スロットル開度 OBD II	△	%	[スロットル開度]の平均値
	最高スロットル開度 OBD II	△	%	[スロットル開度]の最高値
	MAF (エンジン吸気流量) OBD II	—	g/s	エンジン吸入空気量

カテゴリ	項目	クリアタイプ	単位	内容
車両情報	平均 MAF(エンジン吸気流量) OBDII	△	g/s	[エンジン吸入空気量]の平均値
	最大 MAF(エンジン吸気流量) OBDII	△	g/s	[エンジン吸入空気量]の最大値
	点火時期 OBDII	—	°	エンジン点火プラグの点火時期
	インマニ圧(相対圧) OBDII ※ 5	—	kpa	インマニ相対圧を表示
	最高インマニ圧(相対圧) OBDII	△	kpa	[インマニ圧(相対圧)]の最高値
	インマニ圧(絶対圧) OBDII ※ 6	—	kpa	インマニ絶対圧を表示
	最高インマニ圧(絶対圧) OBDII	△	kpa	[インマニ圧(絶対圧)]の最高値
	ブースト圧(相対圧) OBDII ※ 5	—	kpa	ブースト相対圧を表示
	最高ブースト圧(相対圧) OBDII	△	kpa	[ブースト圧(相対圧)]の最高値
	ブースト圧(絶対圧) OBDII ※ 6	—	kpa	ブースト絶対圧を表示
	最高ブースト圧(絶対圧) OBDII	△	kpa	[ブースト圧(絶対圧)]の最高値
	アイドリング時間 OBDII	△	時分	電源 ON で停車している時間
	累積アイドリング時間 OBDII	○	時間	[アイドリング時間]の累積値
	アイドリング比率 OBDII	△	%	電源 ON から現在までのアイドリング時間の比率
	アイドリングストップ時間 OBDII	△	時分秒	電源 ON から現在までのアイドリングストップ合計時間
	アイドリングストップ回数 OBDII	△	回	電源 ON から現在までのアイドリングストップ合計回数
	アイドリングストップ比率 OBDII	△	%	電源 ON から現在までのアイドリングストップ時間の比率
	累積アイドリングストップ時間 OBDII	○	時間	[アイドリングストップ時間]の累積値
	累積アイドリングストップ回数 OBDII	○	回	[アイドリングストップ回数]の累積値
	燃料圧力 R3	—	kPa	燃料圧力を表示
距離 / 時間	平均燃料圧力 R3	△	kPa	[燃料圧力]の平均値
	最大燃料圧力 R3	△	kPa	[燃料圧力]の最大値
	エンジン負荷 R3	—	%	エンジン負荷を表示
	平均エンジン負荷 R3	△	%	[エンジン負荷]の平均値
	最大エンジン負荷 R3	△	%	[エンジン負荷]の最大値
	4WD 比率 R3	—	%	駆動力の配分を表示
	走行距離	△	km	電源 ON から現在までの走行距離
	累積走行距離	○	km	[走行距離]の累積値
	生涯走行距離	☆	km	[走行距離]の総累積値
	当日走行距離	☆	km	当日の走行距離
	前日走行距離	☆	km	前日の走行距離
	前々日走行距離	☆	km	前々日の走行距離
	走行時間	△	時分	電源 ON から現在までの 1km/h 以上で走行している時間
	累積走行時間	○	時間	[走行時間]の累積値
	生涯走行時間	☆	時間	[走行時間]の総累積値
	当日走行時間	☆	時分	当日の走行時間
	前日走行時間	☆	時分	前日の走行時間
	前々日走行時間	☆	時分	前々日の走行時間
	運転時間	△	時分	電源 ON から現在までの時間
	累積運転時間	○	時間	[運転時間]の累積値

付録

カテゴリ	項目	クリアタイプ	単位	内容
距離 / 時間	生涯運転時間	☆	時間	[運転時間] の総累積値
	当日運転時間	☆	時分	当日の運転時間
	前日運転時間	☆	時分	前日の運転時間
	前々日運転時間	☆	時分	前々日の運転時間
GPS 基本表示	コンパス	—	°	自車の進行方向を表示
	標高	—	m	現在地の標高を表示
	車両電圧	—	V	車両の電圧を表示
	衛星受信数	—	基	衛星の受信数および位置を表示
	レーダースキャン	—	—	自車位置と取締ポイントの位置関係を表示
	レーダースキャン リスト	—	—	自車位置と取締ポイントの位置をリストで表示
	ドライブレインフォ	—	km/h	速度の変化をグラフで表示
	パワーチェック	—	PS	現在の馬力を表示
	G モニター	—	G	G センサーの動きを表示
	傾斜計	—	°	車両の傾斜を表示
計測関連	0-20km/h 加速時間	△	時分秒	停車状態から 20km/h までにかかった時間
	0-20km/h 平均加速時間	△	時分秒	[0-20km/h 加速時間] の平均値
	0-20km/h 最短加速時間	△	時分秒	[0-20km/h 加速時間] の最短値
	0-40km/h 加速時間	△	時分秒	停車状態から 40km/h までにかかった時間
	0-40km/h 平均加速時間	△	時分秒	[0-40km/h 加速時間] の平均値
	0-40km/h 最短加速時間	△	時分秒	[0-40km/h 加速時間] の最短値
	0-60km/h 加速時間	△	時分秒	停車状態から 60km/h までにかかった時間
	0-60km/h 平均加速時間	△	時分秒	[0-60km/h 加速時間] の平均値
	0-60km/h 最短加速時間	△	時分秒	[0-60km/h 加速時間] の最短値
	0-80km/h 加速時間	△	時分秒	停車状態から 80km/h までにかかった時間
	0-80km/h 平均加速時間	△	時分秒	[0-80km/h 加速時間] の平均値
	0-80km/h 最短加速時間	△	時分秒	[0-80km/h 加速時間] の最短値
	0-100km/h 加速時間	△	時分秒	停車状態から 100km/h までにかかった時間
	0-100km/h 平均加速時間	△	時分秒	[0-100km/h 加速時間] の平均値
	0-100km/h 最短加速時間	△	時分秒	[0-100km/h 加速時間] の最短値
	0-20km/h 走行時間	△	時分秒	1km/h ~ 19km/h で走行している時間の合計
	20-40km/h 走行時間	△	時分秒	20km/h ~ 39km/h で走行している時間の合計
	40-60km/h 走行時間	△	時分秒	40km/h ~ 59km/h で走行している時間の合計
	60-80km/h 走行時間	△	時分秒	60km/h ~ 79km/h で走行している時間の合計
	80-100km/h 走行時間	△	時分秒	80km/h ~ 99km/h で走行している時間の合計
	100km/h 以上 走行時間	△	時分秒	100km/h 以上で走行している時間の合計
	0-20km/h 走行比率	△	%	1km/h ~ 19km/h で走行している時間の比率
	20-40km/h 走行比率	△	%	20km/h ~ 39km/h で走行している時間の比率
	40-60km/h 走行比率	△	%	40km/h ~ 59km/h で走行している時間の比率
	60-80km/h 走行比率	△	%	60km/h ~ 79km/h で走行している時間の比率
	80-100km/h 走行比率	△	%	80km/h ~ 99km/h で走行している時間の比率

カテゴリ	項目	クリアタイプ	単位	内容
計測関連	100km/h以上 走行比率	△	%	100km/h以上で走行している時間の比率
	0-400 m到達時間 ※ 7	△	時分秒	停車状態から 400 m到達までにかかった時間
	0-400 m最短到達時間	△	時分秒	[0-400 m到達時間] の最短時間
	0-1000 m到達時間 ※ 7	△	時分秒	停車状態から 1000 m到達までにかかった時間
	0-1000 m最短到達時間	△	時分秒	[0-1000 m到達時間] の最短時間
	1000m LapTime	△	時分秒	電源 ON からの 1000 m毎の経過時間
	5000m LapTime	△	時分秒	電源 ON からの 5000 m毎の経過時間
	10000m LapTime	△	時分秒	電源 ON からの 10000 m毎の経過時間
ハイブリッド情報	HV 電池容量 [R2/R3]	—	%	全電池容量 (残量) を表示
	HV 電池電流 [R3]	△	A	ハイブリッドバッテリーの電池電流
	HV 電池電圧 [R3]	△	V	ハイブリッドバッテリーの電池電圧
	HV 昇圧前電圧 [R3]	△	V	インバーターへの入力電圧
	HV 昇圧後電圧 [R3]	△	V	インバーターからの出力電圧
	HV エアコン消費電力 [R3]	△	W	エアコン使用時の消費電力
	HV ジェネレータ発電量 [R3]	△	kW	HV ジェネレータの瞬間発電量を表示
	Fr モーター回転数 [R2/R3]	—	rpm	現在のフロントモーター回転数を表示
	平均 Fr モーター回転数 [R2/R3]	△	rpm	電源 ON からのフロントモーター回転数の平均を表示
	最高 Fr モーター回転数 [R2/R3]	△	rpm	電源 ON からのフロントモーター回転数の最高値を表示
	Rr モーター回転数 [R3]	△	rpm	現在のリアモーター回転数を表示
	平均 Rr モーター回転数 [R3]	△	rpm	電源 ON からのリアモーター回転数の平均を表示
	最高 Rr モーター回転数 [R3]	△	rpm	電源 ON からのリアモーター回転数の最高値を表示
	Fr モータートルク [R2/R3]	—	N・m	現在のフロントモータートルクを表示
	最高 Fr モータートルク [R2/R3]	△	N・m	電源 ON からのフロントモータートルクの最高値を表示
	Rr モータートルク [R3]	—	N・m	現在のリアモータートルクを表示
	最高 Rr モータートルク [R3]	△	N・m	電源 ON からのリアモータートルクの最高値を表示
	エンジントルク [R2/R3] ※ 8	—	N・m	現在のエンジントルクを表示
	最高エンジントルク [R2/R3]	△	N・m	電源 ON からのエンジントルクの最高値を表示
	モータートルク比率 [R2/R3] ※ 8	—	%	システムトルクの内、モータートルクの配分比率を表示
	エンジントルク比率 [R2/R3] ※ 8	—	%	システムトルクの内、エンジントルクの配分比率を表示
	HV システムトルク [R2/R3]	—	N・m	車両全体のトルクを表示
	最高 HV システムトルク [R2/R3]	△	N・m	電源 ON からのシステムトルク最高値を表示
	Fr モーターパワー [R2/R3]	—	PS	現在のフロントモーターパワーを表示
	最高 Fr モーターパワー [R2/R3]	△	PS	電源 ON からのモーターパワーの最高値を表示
	Rr モーターパワー [R3]	—	PS	現在のリアモーターパワーを表示
	最高 Rr モーターパワー [R3]	△	PS	電源 ON からのリアモーターパワーの最高値を表示
	エンジンパワー [R2/R3] ※ 8	—	PS	現在のエンジンパワーを表示
	最高エンジンパワー [R2/R3]	△	PS	電源 ON からのエンジンパワーの最高値を表示
	モーターパワー比率 [R2/R3] ※ 8	—	%	システム出力の内、モーターパワーの配分比率を表示
	エンジンパワー比率 [R2/R3] ※ 8	—	%	システム出力の内、エンジンパワーの配分比率を表示
	HV システムパワー [R2/R3]	—	PS	車両全体のパワーを表示

付録

カテゴリ	項目	クリアタイプ	単位	内容
ハイブリッド情報	最高HVシステムパワー [R2/R3]	△	PS	電源ONからのシステムパワーの最高値を表示
	モーター走行距離 [R2/R3]	△	km	モーター回転時のみの走行距離を表示
	累積モーター走行距離 [R2/R3]	○	km	モーター回転時のみの累積走行距離を表示
	生涯モーター走行距離 [R2/R3]	☆	km	モーター回転時のみの生涯走行距離を表示
	当日モーター走行距離 [R2/R3]	☆	km	当日のモーター走行距離
	前日モーター走行距離 [R2/R3]	☆	km	前日のモーター走行距離
	前々日モーター走行距離 [R2/R3]	☆	km	前々日のモーター走行距離
	ハイブリッド走行距離 [R2/R3]	△	km	エンジンとモーター回転時の走行距離を表示
	累積ハイブリッド走行距離 [R2/R3]	○	km	エンジンとモーター回転時の累積走行距離を表示
	生涯ハイブリッド走行距離 [R2/R3]	☆	km	エンジンとモーター回転時の生涯走行距離を表示
	当日ハイブリッド走行距離 [R2/R3]	☆	km	当日のハイブリッド走行距離
	前日ハイブリッド走行距離 [R2/R3]	☆	km	前日のハイブリッド走行距離
	前々日ハイブリッド走行距離 [R2/R3]	☆	km	前々日のハイブリッド走行距離
	モーター走行時間 [R2/R3]	△	時分	モーター回転時のみの走行時間を表示
	累積モーター走行時間 [R2/R3]	○	時間	モーター回転時のみの累積走行時間を表示
	生涯モーター走行時間 [R2/R3]	☆	時間	モーター回転時のみの生涯走行時間を表示
	当日モーター走行時間 [R2/R3]	☆	時分	当日のモーター走行時間
	前日モーター走行時間 [R2/R3]	☆	時分	前日のモーター走行時間
	前々日モーター走行時間 [R2/R3]	☆	時分	前々日のモーター走行時間
	ハイブリッド走行時間 [R2/R3]	△	時分	エンジンとモーター回転時の走行時間を表示
	累積ハイブリッド走行時間 [R2/R3]	○	時間	エンジンとモーター回転時の累積走行時間を表示
	生涯ハイブリッド走行時間 [R2/R3]	☆	時間	エンジンとモーター回転時の生涯走行時間を表示
	当日ハイブリッド走行時間 [R2/R3]	☆	時分	当日のハイブリッド走行時間
	前日ハイブリッド走行時間 [R2/R3]	☆	時分	前日のハイブリッド走行時間
	前々日ハイブリッド走行時間 [R2/R3]	☆	時分	前々日ハイブリッド走行時間

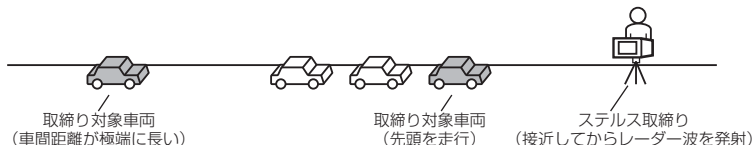
- ※ 1 1 画面表示、メイン、ミニメーター以外で選択した場合はデジタル時計を表示します。
- ※ 2 一般道／高速道の切り分けはロードセレクト機能（⇒ P55）によって行なっているため、実際の走行道路と異なります。『シティーモード／オールモード』設定時は一般道、『ハイウェイモード』設定時は高速道として積算されます。『オートモード』設定時は3つのモードを自動で切替えるため、その時選択されているモードで積算を行います。
- ※ 3 車両センサーの位置によって、実際の車外の気温と異なる場合があります。
- ※ 4 スロットル開度はアイドリング中でも0%にならない場合があります。
- ※ 5 大気圧をゼロとした相対圧を表示します。
- ※ 6 真空をゼロとした絶対圧を表示します。
- ※ 7 停車状態から400mまたは1000mに到達せずに停車した場合、表示は更新されません。
- ※ 8 ハイブリッドパワー補正の対象項目です。

取締りの種類と方法

レーダー式の取締り

●ステルス式取締方法（有人式取締り）

取締り対象の車が取締機の近くに接近してから、レーダー波を発射する狙い撃ち的な取締り方式です。走行車両の先頭や、前方走行車との車間距離が極端に長い場合などに測定されるケースが多く、100m以下の至近距離でレーダー波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わないことがありますので、先頭を走行するときは、注意が必要です。

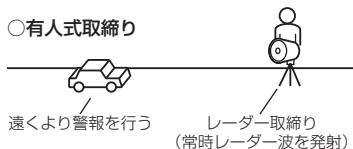


●レーダー式取締方法

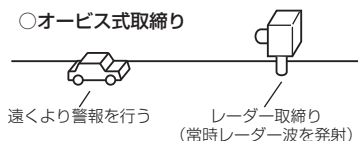
（有人式取締り／オービス式取締り／移動式小型オービス）

レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。また、オービス式の場合は、違反車両を自動的に写真撮影します。多くの取締り現場に採用しておりレーダー波も500m以上の距離から受信することができます。また、オービス式であれば、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。

○有人式取締り



○オービス式取締り



●新Hシステム式取締方法（オービス式取締り）

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影を自動で行い、警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。レーダー波も500m前後で受信します。また、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



● 固定式小型オービス

支柱を地中に埋め込むタイプの小型オービス。レーダー波を常時発射し、通過する速度を測定します。本製品では 150 m ほどから受信することができます。また位置データが登録してある場合、オービス警報として警報を行います。



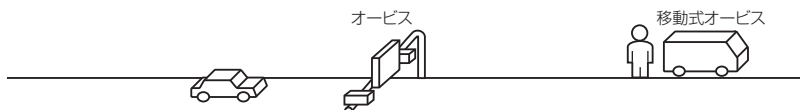
● 移動オービス式／パトカー車載式取締方法

ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載し、違反車両を取締る移動オービスとパトカーの赤色灯を改良して取締機を搭載したパトカー車載式があります。どちらも出力の強いレーダー波を発射しますので、500m 以上の距離から受信することができます。

※ 移動オービスで、本製品で探知できない光電管式もあります。

● ダブルオービス式取締方法

固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。



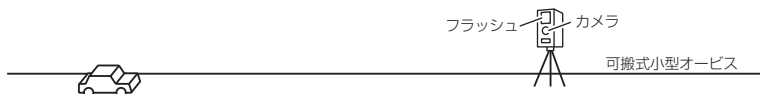
レーザー式取締り

● 小型オービス式取締方法（オービス式取締り）

生活道路やゾーン 30 に指定された場所など、従来設置できなかったような狭い場所へも設置を可能にした取締機です。

■ 可搬式小型オービス

一人で持ち運びできるタイプの小型オービスです。レーザー光により車両の速度を測定し、違反車両を自動的に撮影します。本製品ではレーザー光を受信した場合に警報を行います。また位置データが登録してある場合、可搬式小型オービスとして警報を行います。



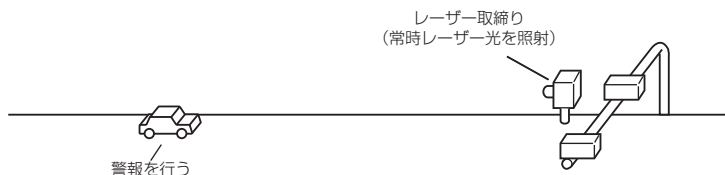
■半可搬式小型オービス

車両で運搬できるタイプの小型オービスです。レーザー光により車両の速度を測定し、違反車両を自動的に撮影します。本製品ではレーザー光を受信した場合に警報を行います。また位置データが登録してある場合、半可搬式小型オービスとして警報を行います。



●レーザー式取締方法（オービス式取締り）

レーザー光により車両の速度を測定し、違反車両を自動的に撮影します。本製品に取締機の位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。また取締機の位置データが登録されていない場合、レーザー光を受信した場合に警報を行います。



●レーザーパトカー取締り

パトカー上部のユニットからレーザー光を照射して速度を測定し、違反車をパトカーで追尾し、取締りを行います。本製品ではレーザー光を受信した場合に警報を行います。また位置データが登録してある場合、取締りポイントとして警報を行います。



レーダー／レーザー式以外の取締り

● ループコイル式取締方法（オービス式取締り）

測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ（金属センサー）を路面下、中央分離帯などに埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を撮影します。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



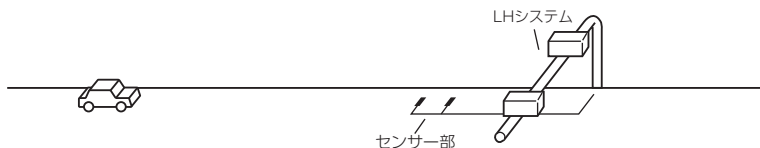
● ループコイル式オービスシステム

速度計測部はループコイル式と同様で、撮影ユニットをデジタル化し、通信機能を搭載した取締機です。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



● LH システム式取締方法（オービス式取締り）

速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影が H システム方式の取締機です。本製品では位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



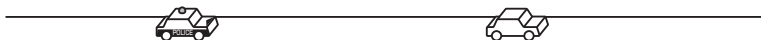
● 光電管式取締方法（有人式取締り）

2 点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し、違反車両を特定します。



● 追尾式取締方法

パトカー・覆面パトカー・白バイなどが、一定の車両間隔を保った状態で後方を追尾し、走行速度を測定し記録します。

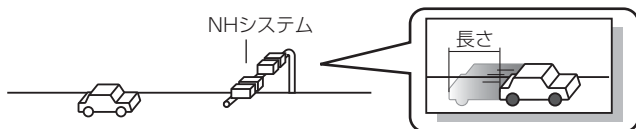


👉 アドバイス

光電管式取締方法（有人式取締り）および追尾式取締方法はレーダー波を発射しないタイプの取締方法のため本製品では探知できません。（光電管式取締方法に関しては本製品の取締ポイントに登録されている地点（⇒ P82）であれば GPS 警報を行います）

● NH システム式取締方法

通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコンピュータで解析し残像の度合いによって走行速度を割出すシステムです。現在は車両識別用監視カメラとして稼動していますが、将来的には取締りに使用される可能性があります。



初期状態に戻す（オールリセット）

登録したすべてのデータをリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

※ 更新した GPS データは初期化されません。

⚠ 注意

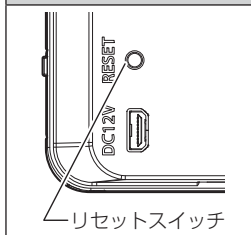
- ・消去したデータの復元はできません。
- ・お買い上げ時にあらかじめ登録してあるデータは消去できません。

リセット方法

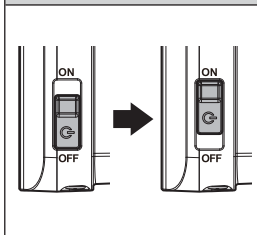
電源スイッチが OFF の状態で、レーダー本体裏面にあるリセットスイッチを先のとがった物で押しながら、電源スイッチを ON にしてください。

※ ③のアナウンスと画面表示が行われるまで、リセットスイッチを押し続けてください。

①リセットスイッチを
押しながら



②電源スイッチを ON に
する



③「オールリセットしま
した」のアナウンスと
画面表示されればリ
セット完了です



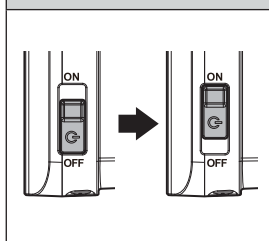
ディスプレイモード（販売店向け機能）

レーダー本体の一連の動きをデモンストレーションします。
本製品を店頭ディスプレイとして使用する場合に、設定してください。

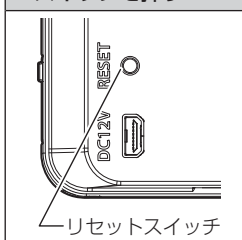
設定方法

レーダー本体の電源を ON にし、オープニング画面表示中にレーダー本体裏面にあるリセットスイッチを先のとがった物で押してください。

①電源スイッチを ON にする



②オープニング画面表示中にリセットスイッチを押す



③ディスプレイモードが始まります



- ディスプレイモードを終了する場合は、再度同じ操作を行なってください。

故障かな？と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	●電源スイッチは ON になっていますか？ ●シガープラグコードが抜かかっていますか？ ●車両シガーソケットを分岐していませんか？	20 ページ 17 ページ 6 ページ
オープニング画面が表示されず、エラー画面が表示される。	●データ更新をした後ではないですか？データ更新が正常に終了していないと、電源が入らないことがあります。再度データ更新を行ってください。	48,49 ページ
衛星を受信しない	●フロントガラスが断熱ガラスなどではありませんか？ ●レーダー本体は正しく取り付けられていますか？ ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありますか？	6 ページ 15 ページ 15 ページ
警報をしない	●音量は正しく設定してありますか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？ ●LSC 機能が作動していませんか？	23 ページ 55 ページ 69 ページ
GPS 警報をしない場合	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありますか？ ●反対（対向）車線上のオービスではありませんか？ ●オービス・N システム以外のカメラではありませんか？ ●各 GPS 警報の設定は OFF になっていませんか？ ●新たに設置されたオービス・N システムではありませんか？ ●誤って警報キャンセルを設定していませんか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？	15 ページ 26 ページ 26,90 ページ 62 ページ 48 ページ 45 ページ 55 ページ
レーダー警報をしない場合	●レーダー式以外の取締りではありませんか？ ●誤ってレーダーキャンセルを設定していませんか？ ●レーダー受信感度は適正ですか？ ●各 GPS 警報の設定は OFF になっていませんか？	122,123 ページ 43 ページ 70,97 ページ 62 ページ
レーザー警報をしない	●レーダー本体は正しく取り付けられていますか？ ●レーザー式以外の取締りではありませんか？ ●レーザー警報設定は OFF になっていませんか？ ●誤ってレーザーキャンセルポイントを設定していませんか？ ●レーザー受光部に直接強い日差しが入射している、または UV/IR カットガラス装備車両ではありませんか？ ●レーザー式の可搬式 / 半可搬式小型オービスは、設置状況によってレーザー光を受信できる距離が短くなる場合があります。	15 ページ 122,123 ページ 98 ページ 43 ページ 30 ページ 120、121 ページ
無線警報しない場合	●各無線の設定は ON になっていますか？	63 ページ
取締機のない場所でレーダー警報する	●レーダー波と同一の周波数を使用している一部の人感センサー付き自動販売機や自動ドア、安全運転支援装置装着車などの付近でレーダー警報を行うことがありますが、異常ではありません。	6 ページ
取締機のない場所でレーザー警報する	●レーザーを使用した安全運転支援装置装着車両とすれ違う、レーザーを使用した機器などが周辺にある、またはレーザー受光部に直接強い日差しが入射している場合にレーザー警報を行うことがありますが、異常ではありません。	30 ページ

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
ユーザーポイント、レーダーキャンセルポイント、レーダーキャンセルポイント、警報キャンセルポイントの登録ができない	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ ●各機能の登録可能件数の上限を超えて登録しようとしていませんか？	15 ページ 40,43,45 ページ
各種警報設定が変更できない	●おまかせ設定がマニュアルモードになっていますか？	56,57 ページ
ディスプレイが真っ黒表示になる	●ディスプレイの動作温度範囲を超えていませんか？ ●液晶表示設定を OFF にしていませんか？ ●スタンバイモードになっていませんか？	9 ページ 33 ページ 21 ページ
リモコンで操作ができない	●リモコンとレーダー本体の間に障害物はありませんか？ ●直射日光が当たる場所ではありませんか？ ●リモコン操作範囲内ですか？ ●リモコンの電池は消耗していませんか？	14 ページ 14 ページ 14 ページ 13 ページ
速度表示が車両スピードメーターと異なる	●車両スピードメーターは実際の速度よりも高く表示される傾向があります。 ※ OBD II アダプター接続時でも車両により表示は異なります。 ●表示速度補正の設定を行うことで、車両スピードメーターの速度表示に近づけることができます。	— 78 ページ
公開取締情報が表示されない	●公開取締情報データをダウンロードしていますか？ ●公開取締情報を表示する地域を設定していますか？ ●公開取締情報を公開していない地域があります。詳しくは、弊社ホームページ (http://www.e-comtec.co.jp) をご確認ください。	50 ページ 52 ページ —

OBD II アダプター接続時

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	●車両 OBD II コネクタに確実に接続されていますか？ ●ディップスイッチの設定が車両ごとの設定内容と合っていますか？ ●OBD II コネクタを分岐し、複数の OBD II コネクタ対応機器を接続して使用することはできません。ただし、弊社別売オプション OBD2-OP1 を使用して弊社セキュリティと接続する場合は併用可能です。	106 ページ 105 ページ
項目の一部が表示されない	●車両によって表示項目は異なります。詳しくは弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。 ●OBD II コネクタを分岐し、複数の OBD II 対応機器を接続して使用することはできません。ただし、弊社別売オプション OBD2-OP1 を使用して弊社セキュリティと接続する場合は併用可能です。	—
スロットル開度がアイドリング中でも 0% にならない	●車両によってアイドリング中でも『スロットル開度』表示が 0% にならない場合があります。	—
アクセルを踏むとスロットル開度の数値が下がる	●車両によってアクセルを踏むとスロットル開度の数値が下がる車両があります。その場合スロットルタイプの設定を行なってください。	109 ページ
待機画面の表示が車両メーターと異なる	●OBD II アダプターを接続しても、車両により表示する値が車両メーターと異なる場合があります。	—
突然本製品の電源が OFF になった	●OBD II アダプターのコネクタが外れていませんか？車両の振動によってコネクタが緩むことがあります。	—

地図データについて

<地図データについて>

- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 50 万分の 1 地方図、2 万 5 千分の 1 地形図及び電子地形図 25000 を使用した。(承認番号 平 26 情使、第 244 - B360 号)

<注意事項>

- データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることがありますのでご了承ください。
- いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

製品仕様

レーダー本体

電源電圧	DC12V 専用	受信周波数
動作電圧範囲	DC8V ~ 16V	・ GPS 受信部 (1575.42MHz、 1598.0625 ~ 1605.375MHz 帯)
最大消費電流	500mA 以下	・ X バンド (10.525GHz)
受信方式	パラレル 33ch ダブルスーパーヘテロダイン	・ K バンド (24.100GHz)
測位更新時間	最短 0.5 秒	・ 取締用連絡無線 (350.1MHz 帯)
検波方式	FM トラッキングタイムカウント方式	・ カー・ロケーター・システム (407MHz 帯)
動作温度範囲	-10℃ ~ 60℃	・ デジタル無線 (159 ~ 160MHz 帯)
本体サイズ	104 (W) × 57 (H) × 21.5 (D) / mm 突起部除く	・ 署活系無線 (347MHz 帯、361MHz 帯)
液晶ディスプレイ	69.6 (W) × 41.8 (H) / mm	・ ワイド無線 (336 ~ 338MHz 帯)
表示面積	3.2 インチ TFT (MVA 方式)	・ 警察ヘリテレ無線 (340 ~ 372MHz 帯)
重量	119g	・ 消防ヘリテレ無線 (382 ~ 383MHz 帯)
対応 SD カード	microSDHC カード 4GB ~ 32GB	・ 取締特小無線 (422MHz 帯)
		・ レッカー無線 (154MHz 帯、 465 ~ 468MHz 帯)
		・ 新救急無線 (371MHz 帯)
		・ 消防無線 (150MHz 帯、466MHz 帯)
		・ 高速管理車両無線 (383MHz 帯)
		・ 警察活動無線 (162MHz 帯)
		・ 警備無線 (468MHz 帯)
		・ タクシー無線 (458 ~ 459MHz 帯、 467MHz 帯)

※ 本製品はおもに取締りに使用されている周波数を中心に受信します。そのため、記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。

リモコン (型式 RRE-X151)

サイズ	31.4 (W) × 61.8 (H) × 11.6 (D) / mm
重量	15 g (電池含む)
動作温度範囲	-10℃ ~ 60℃
使用電池	リチウム電池 CR2025 (1 個)

※ 本製品の外观および仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

取扱説明書はホームページ上でも公開しています。

<http://www.e-comtec.co.jp/>

1/A	
ASC 機能	70
GAGAN	8
GLONASS	8
GPS	8
GPS データ	48,49
K バンド受信設定	97
LSC 機能	69
OBD II アダプター	105
QZSS	8
SA/PA/HO 案内設定	91
X バンド受信設定	97
ZR-02	7,17,21

あ	
移動式小型オービス	119
イラスト表示	65,66
エネルギーモニター	33
オートディマー機能	25
オートボリュームダウン機能	23
オービス警報	26
オービス警報表示設定	64
オープニング音設定	74
オールオンモード	56
オールリセット	124
おまかせ設定	56
おまかせモード	56
音量調整	23

か	
冠水エリア	96
急発進を検知	69
急ハンドルを検知	69
急ブレーキを検知	69
警報音	71
警報キャンセルポイント	45
公開取締情報	50
交通安全運動期間	76
小型オービス式取締方法	120
小型オービス設定	79
誤警報キャンセルエリア	96

さ	
車両総重量設定	77
準天頂衛星「みちびき」	8
ステータスモニター	33
ステルス式取締	119
スマート表示	65,66
スロットルタイプ	109
走行エリア	55
ゾーン 30	94
速度監視路線	81
速度警戒ポイント	83

た	
対向車線オービスキャンセル	44
タイヤ空気圧低下お知らせ設定	78
ダブルオービス式取締	120
ディスプレイの明るさ	25
ディスプレイモード	125
ディマー設定	67
データ更新	48,49
データバージョン	47
テスト機能	23
トルクモニター	33

な	
ナビゲーションスコップ表示	64
燃費補正	107 ~ 108

は	
パスメモリ	46
ひまわり	8
ヒヤリハット地点	87

ま	
マニュアルモード	56

や	
ユーザーサウンド	38
ユーザーフォート	36
ユーザーポイント	40
ユーザーポイント警報	26

ら	
ラウンドアバウト	96
ループコイル式オービスシステム	122
レーザキャンセルポイント	43
レーザ警報	30
レーダーキャンセルポイント	43
レーダー警報	29
ロードセレクト	55